

岡崎市の図書館概要



令和6年度版

岡崎市立図書館に関する施策一覧

- 1 生涯学習を支援する図書館サービスの充実
- 2 情報拠点機能の充実
- 3 地域の文化創造
- 4 質の高い図書館運営

第3次岡崎市生涯学習推進計画

令和3年3月

目 次

1	市勢および図書館の沿革	1
2	施設の概要	9
3	運営機構	11
4	図書館協議会	12
5	図書館システム	13
6	利用案内	14
7	予算・決算	16
8	施設の特徴	
1	郷土コレクション	17
2	ティーンズコーナー	19
3	りぶら映像アーカイブス	20
4	岡崎むかし館	21
9	統計	
1	蔵書状況	24
2	貸出状況	26
3	貸出ベスト10	28
4	活動状況	30
5	最近の推移	43
10	図書館協力団体	
1	地域文庫	48
2	ボランティア団体	48
3	図書館支援団体	51
11	条例・規則	
1	岡崎市立図書館条例	52
2	岡崎市立図書館管理規則	55

1 市勢および図書館の沿革

市 勢（令和6年3月31日現在）

面 積 387.20km²

位 置 東経137°06'～137°25' 北緯34°51'～35°02'

広ぼう 東西29.1km 南北20.2km

世帯数 170,248世帯

人 口 383,141人

図書館の沿革

明治45年	7月21日	岡崎町立通俗図書館開館式を行う
大正 元年	8月 5日	門前町随念寺下常福院を仮館舎として「岡崎町立通俗図書館」を蔵書数6,232冊で開館
大正 5年	7月 1日	市制施行に伴い「岡崎市立図書館」と改称
大正11年	5月 1日	新館建設地の岡崎公園内で地鎮祭を執行、着工
大正11年	7月19日	巡回文庫を市内諸学校に開始
大正11年	12月15日	御大典記念事業として岡崎公園内に新館竣工
昭和 3年	4月 8日	谷川岩吉氏の寄付により新聞閲覧室を増築
昭和20年	7月20日	岡崎大空襲により全館焼失、廃館
昭和22年	7月 1日	康生町511の元青年学校校舎に再開館
昭和24年	8月 1日	岡崎市立図書館運営委員会設置
昭和26年	4月 1日	図書館法による図書館として岡崎市立図書館設置条例公布
昭和30年	6月21日	岡崎図書館協会発足
昭和35年	12月26日	岡崎市営造物条例の一部改正により岡崎市立図書館設置条例廃止
昭和36年	4月18日	岡崎市立図書館規則（昭和36年4月18日岡崎市教育委員会規則第2号）公布
昭和37年	12月 4日	六供町字出崎15-1の元岡崎商業高校校舎に移転開始
昭和39年	4月 1日	岡崎市営造物条例の廃止により岡崎市立図書館設置条例公布
昭和41年	5月 1日	康生通西2丁目20の元岡崎警察署建物に移転
昭和44年	3月31日	岡崎市立図書館設置条例を岡崎市立図書館条例に改正
昭和44年	4月 1日	岡崎市立図書館規則を岡崎市立図書館管理規則に改正
昭和45年	12月18日	新館着工
昭和46年	10月28日	新館完工式
昭和46年	11月 1日	明大寺町字茶園11-3に新築移転（延床面積2,477m ² ）
昭和47年	9月14日	岡崎市図書館協議会発足
昭和50年	8月 5日	自動車文庫用車両1台購入「みどり号」と命名し25箇所（矢作農協牧内支所、六ツ美北部小学校、六ツ美中部小学校、大樹寺小学校、常磐小学校、大柳公民館広場、男川小学校、六ツ美南部小学校、福

			岡小学校、岡崎市本宿連絡所、山中小学校、藤川小学校、恵田小学校、岩津小学校、細川小学校、奥殿老人いこいの家、矢作東小学校、矢作西小学校、矢作北小学校、生平小学校、秦梨小学校、常磐南小学校、美合東部農協前広場、緑丘小学校、竜谷小学校)に巡回を開始
昭和51年	5月	8日	自動車文庫巡回箇所を1箇所(大門小学校)増設
昭和52年	4月	1日	岩津市民センターに配本を開始
昭和52年10月		1日	六ツ美市民センターに配本を開始
昭和53年	4月15日		南部市民センターに配本を開始
昭和53年	5月	1日	矢作市民センターに配本を開始
昭和54年	2月	1日	コンピュータシステムによる貸出返却業務を開始 貸出制限冊数を2冊から5冊に変更
昭和54年	4月16日		東部市民センターに配本を開始
昭和54年	7月	1日	児童センター太陽の城に配本を開始
昭和54年	8月	1日	働く婦人会館に配本を開始
昭和55年	4月28日		大平市民センターに配本を開始
昭和56年	5月	1日	身体障がい者への図書郵送貸出を開始
昭和56年	8月	4日	自動車文庫用車両1台増車 巡回箇所を11箇所(岡崎小学校、井田小学校、梅園小学校、根石小学校、日生団地、城南小学校、本宿グリーンランド、連尺小学校、愛宕小学校、広幡小学校、北斗台団地)増設
昭和57年	3月20日		「徳川家康関係参考文献目録」発行
昭和57年	5月	1日	視覚障がい者へのカセットテープの郵送貸出を開始 貸出制限冊数を5冊から3冊に変更
昭和58年	4月	1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所(上地小学校)増設
昭和58年	7月21日		自動車文庫用車両を1台更新 名称を「みどり号」から「あおい号」へ改称
昭和59年10月		3日	駐車場を増設(収容台数86台)
昭和60年	4月	1日	自動車文庫の巡回箇所を1箇所(北野小学校)増設 コンピュータ新システムによる業務を開始 貸出制限冊数を3冊から5冊に変更
昭和60年	6月	1日	貴重図書の収集事業を開始
昭和60年12月		1日	点字図書の貸出を開始
昭和61年	9月25日		内田ハチ氏より菅江真澄関係資料の寄贈を受ける
昭和61年10月		1日	自動車文庫の巡回箇所を2箇所(百々公園、美合平地荘)増設
昭和62年	3月20日		鶴田卓池関係資料の目録を発行
昭和62年10月31日			菅江真澄顕彰記念講演会・資料授受式開催

			「菅江真澄顕彰記念誌」発刊
			「菅江真澄資料内田文庫目録」発行
昭和62年	12月22日		こども図書館に外国の絵本コーナーを設置
昭和63年	6月11日		郷土・参考室を改修
平成元年	3月10日		駐車場を増設（収容台数94台）
平成2年	4月1日		汎用コンピュータをNECのACOS-3300（OSはACOS-2/EVP）に変更
平成2年	7月30日		自動車文庫用車両を1台更新
平成3年	4月23日		中央市民センターに配本を開始
平成3年	7月16日		自動車文庫用車両を1台更新
平成4年	3月31日		岡崎市図書館建設基金条例制定
平成4年	8月1日		愛知県図書館とのオンライン化を開始
平成5年	10月4日		平屋建てプレハブ書庫を新築
平成6年	3月25日		視覚障がい者用誘導ブロックを設置
平成7年	4月1日		組織体制を「管理係」、「資料係」、「図書係」（増）の3係とする 資料複写料を30円から20円に値下げ 汎用コンピュータをNECのACOS-7300（OSはACOS-2/XP）に変更
平成7年	5月26日		バン型自動車を更新
平成8年	2月28日		身体障がい者用便所を新築
平成8年	4月1日		組織体制を「管理係」、「資料係」、「図書係」、「館外図書係」（増）の4係とする 新刊全件マークを固定長から可変長に変更
平成8年	10月29日		レファレンスカウンターと貸出返却カウンターを分離 玄関に「ひさし」と「自動ドア」を設置 利用者開放端末機を図書館に2台、情報ネットワークセンターに1台設置
平成9年	4月1日		自動車文庫巡回箇所を1箇所（六ツ美西部小学校）増設 館外貸出対象者を岡崎市・幸田町・額田町に在住・在勤・在学までに拡大、こども図書館からこども図書室へ改称
平成9年	6月1日		利用者開放端末機（プリンタ付き）を図書館に2台増設
平成9年	11月24日		冷暖房空調機改修完了 館内整備工事完了
平成10年	4月1日		貸出制限冊数を5冊から10冊に変更 班体制の導入により4係を2班（管理資料班、図書班）に変更
平成10年	8月1日		自動車文庫の日程を月2回から月1回に変更
平成10年	9月1日		自動車文庫巡回箇所を2箇所（羽根小学校・小豆坂小学校）増設

平成10年10月 3日	一般市民を対象に図書館の廃棄図書を配布（4日まで）
平成10年12月 1日	児童センター「太陽の城」とのオンライン化を開始
平成11年 1月 1日	ホームページ開設
平成11年 9月 1日	東部市民センターとのオンライン化を開始
平成11年10月11日	電動書架増設、照明器具増設、子ども図書室床張替工事終了
平成11年12月 1日	矢作市民センターとのオンライン化を開始
平成12年 3月 1日	岡崎市図書館基本構想を策定
平成12年 4月 1日	資料複写料を20円から10円に値下げ 岩津市民センターとのオンライン化を開始 館外貸出対象者を豊田市・安城市・西尾市・蒲郡市・音羽町・下山村に在住までに拡大
平成12年 4月29日	祝日開館の開始
平成12年 6月24日	汎用コンピュータを更新（OSはACOS-2/XPで変更なし）
平成12年 8月 1日	六ツ美市民センターとのオンライン化を開始
平成13年 2月 7日	市議会内に新図書館建設特別委員会が設置される
平成13年 3月31日	岡崎市生涯学習推進計画策定（平成13年度～平成22年度）
平成13年 4月 1日	教育委員会事務局生涯学習課内に新図書館準備班を設ける
平成13年 7月 1日	大平市民センターとのオンライン化を開始 南部市民センターとのオンライン化を開始
平成13年 8月 1日	地域図書室との物流業務を開始
平成13年12月 1日	働く婦人会館とのオンライン化を開始
平成14年 3月 1日	インターネット蔵書検索予約システムの運用を開始
平成14年 4月 1日	図書館内に新図書館準備班を設ける
平成14年 4月23日	南部市民センター図書室がシビックセンター内に移転開設
平成14年 5月10日	読み聞かせボランティア養成講座を始め新規講座を増加
平成14年 6月 4日	南部市民センター内でボランティアグループ（おはなしの森「コロボックル」）による読み聞かせを開始
平成14年 7月19日	新図書館を考える市民会議が提言書（岡崎市新図書館のあり方について）を市長に提出
平成14年 8月 1日	物流（図書回送）業務を委託
平成14年 8月 5日	駐車場を一部改良し99台とする
平成14年10月 1日	中央市民センターとのオンライン化を開始
平成14年11月 9日	本館内でボランティアグループ（おはなしの森「ころころくまさん」）による読み聞かせを開始
平成15年 1月28日	愛知県図書館の横断検索システムに参加
平成15年 2月17日	新図書館基本計画策定委員会を設置
平成15年 4月 1日	全館禁煙を実施

平成15年 7月 1日	平日の開館時間を午後5時から午後7時までに延長
平成15年10月28日	岡崎図書館を考える会と協働で第1回図書館まつりを開催（11月3日まで）
平成16年 2月 3日	新図書館基本計画策定委員会が報告書を市長に提出
平成16年 2月13日	第1回大学図書館連絡会を開催
平成16年 3月18日	岡崎市新図書館基本計画を公表
平成16年 9月 1日	利用者用インターネット端末機2台を郷土参考室に設置
平成17年 3月23日	新図書館を核とした康生地区拠点整備基本設計を公表
平成17年 3月29日	電動リフト付き自動車文庫用車両を1台更新
平成17年 4月 1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所（愛知県立岡崎養護学校）増設
平成17年 6月29日	コンピュータシステムをNECの汎用機から三菱電機のクライアントサーバ型（MELIIL/CS Ver5.0）に変更
平成18年 1月 1日	岡崎市と額田町の合併により「岡崎市立図書館」を「岡崎市立中央図書館」に「額田町立図書館」を「岡崎市立額田図書館」に名称変更
平成18年 3月14日	館内にAED（自動体外式除細動器）配備
平成18年 4月 1日	新中央図書館を核とした(仮称)「岡崎市図書館交流プラザ」の実施設計の公表
	組織体制を「管理資料班」、「図書班」、「館外支援班」（分離）とする
	「新図書館準備班」が「康生地区拠点開設準備室」へ移動
	自動車文庫巡回箇所を9箇所（額田地区8小学校・香山の里）増設
平成18年 4月29日	額田図書館祝日開館の開始
平成18年 6月28日	（仮称）岡崎市図書館交流プラザ着工
平成18年 7月26日	電動リフト付き自動車文庫用車両を1台更新
平成18年10月27日	額田図書館とコンピュータシステムを統合
平成20年 3月 1日	岡崎げんき館開館・図書室開設、オンライン化開始
平成20年 3月10日	図書館交流プラザ完工
平成20年 3月22日	岡崎市図書館建設基金条例廃止
平成20年 3月31日	働く婦人会館閉館
平成20年 4月 1日	機構改革により管理資料班・図書班・館外支援班を廃止し、企画管理班・情報サービス班・資料提供サービス班・資料活用班の4班体制となる
平成20年 9月 1日	新図書館開館準備のため休館
平成20年11月 1日	図書館交流プラザ開館
	中央図書館開館時間 午前9時から午後9時まで
	額田図書館開館時間 午前9時から午後5時まで
	1階にレファレンスライブラリー、2階にポピュラーライブラリーと子ども図書室を設置

		「郷土・参考室」を1階レファレンスライブラリー内の「地域資料」「参考図書」の各コーナーに変更
		館外貸出対象者を県内在住・在学・在勤まで拡大
		貸出制限冊数を図書10冊、視聴覚資料5点に変更
		自動車文庫巡回箇所を3箇所（竜美丘、三島、六名小学校）増設
平成21年	2月20日	第3金曜日の整理休館日を試行的開館の開始
平成21年	3月31日	岡崎市図書館協会解散
平成21年	4月 1日	岡崎市子ども読書活動推進計画策定
平成22年	4月 1日	額田地区3小学校（大雨河・千万町・鳥川）の閉校に伴い自動車文庫の巡回を中止
平成22年	4月 1日	組織体制を「総務班」（企画管理班から変更）、「企画班」（資料活用班から変更）、「資料提供サービス班」、「情報サービス班」に変更する
平成22年	4月23日	読み聞かせボランティア「おはなしの森」文部科学大臣表彰
平成22年11月	1日	ブックスタート事業開始（実施機会：ポリオ予防接種後）
平成23年	3月31日	第2次岡崎市生涯学習推進計画策定（平成23年度～平成32年度）
平成23年	4月 1日	教育委員会から市長部局文化芸術部へ事務が移管される
平成24年	3月31日	太陽の城閉館
平成24年11月	1日	中央図書館において定期的なブックスタート実施開始
平成24年12月18日		SNS（ティーンズツイッター）情報発信開始
平成25年	1月 1日	コンピュータシステムを三菱電機の（MEL I L／C S）から富士通の（i L i s f i e r a V 2）に変更
平成25年	3月31日	自動車文庫廃止
平成25年	7月 2日	1歳6か月児健康診査の機会においてブックスタート実施開始
平成25年	9月 3日	児童読書活動支援業務開始
平成26年	4月 1日	相互貸借送料実費負担開始
平成26年	7月 1日	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供開始
平成26年10月	2日	SNS（ツイッター、フェイスブック）情報発信開始
平成26年12月	1日	岡崎市子ども読書活動推進計画（第二次）策定
平成27年	1月29日	あいちラストワン・プロジェクト事業参加開始
平成27年10月	1日	額田図書館において定期的なブックスタート実施開始
平成27年11月	5日	南部市民センター図書室において定期的なブックスタート実施開始
平成29年	1月28日	中央図書館において読書通帳サービス開始
平成29年	4月 1日	機構改革により「文化芸術部」から「社会文化部」に名称が変更される。「企画班」が廃止となり、「総務係」「資料提供サービス係」「情報サービス係」の3係とする。内田修ジャズコレクション展示室が市民協働推進課へ移管される

平成29年	8月24日	中央図書館に書籍消毒機を設置
平成29年10月	1日	ブックスタート対象年齢を生後6か月から生後4か月に引下げ
平成29年12月20日		額田図書館移転準備のため、額田図書館を休館
平成30年	1月 1日	コンピュータシステムを富士通のiLisfieraV2からiLisfieraV3に更新
平成30年	2月13日	岡崎市額田センター開館に伴い、額田図書館を同施設内に移転 開館時間 午前9時から午後7時まで
平成30年	4月23日	中央図書館文部科学大臣表彰（平成30年度子供の読書活動優秀実践図書館）
平成30年	6月 2日	りぶら開館10周年記念・菅江真澄没後190年記念シンポジウム 「ふるさと岡崎・菅江真澄再発見」開催 記念冊子「ふるさと岡崎・菅江真澄再発見」発行
平成30年	9月13日	読書通帳サービス対象者を拡大。小・中学生（市在住・在学）に未就学児（市在住）を追加
平成30年11月	1日	中央図書館バリアフリーサービスカウンター開設
平成31年	4月 1日	岡崎市子ども読書活動推進計画(第三次)策定
令和 2年	3月 7日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書館及び地域図書室を臨時休館
令和 2年	4月 1日	館内設備の利用を一部制限するなど感染拡大防止措置を設けて開館
令和 2年	4月11日	新型コロナウイルス感染症に関する愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置が発出されたことを受け、再度図書館及び地域図書室を臨時休館
令和 2年	4月23日	読み聞かせボランティア「おひさまにこにこの会」文部科学大臣表彰（令和2年度子供の読書活動優秀実践団体）
令和 2年	5月25日	国の緊急事態宣言解除及び愛知県緊急事態措置の緩和を受け、閲覧席の撤去、館内設備の利用制限、新聞雑誌の閲覧制限、館内消毒の実施など感染拡大防止措置を設けて中央図書館を開館
令和 2年	6月 1日	額田図書館、地域図書室を感染拡大防止措置を設けて開館
令和 2年	7月 1日	読み聞かせボランティア「おはなしの森」市表彰条例表彰（篤行）
令和 2年11月	5日	岡崎市電子申請・届出システムを利用した自習利用のための座席券の事前予約を開始
令和 2年12月26日		読書通帳サービス対象者を全利用者へ拡大
令和 3年	1月18日	愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置が発出されたことを受け、図書館及び地域図書室を臨時休館
令和 3年	2月 8日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開館時間を午後8時まで短縮して再開
令和 3年	3月 1日	開館時間を通常どおり午後9時に戻す

令和	3年	3月31日	第3次岡崎市生涯学習推進計画策定（令和3年度～令和12年度）
令和	3年	5月12日	愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置が発出されたことを受け、開館時間を午後8時までに短縮
令和	3年	6月21日	開館時間を通常どおり午後9時に戻す
令和	3年10月	4日	保育園等セット貸出開始
令和	4年	6月2日	「りぶらっこ便」（図書の有料宅配サービス）開始
令和	4年	7月1日	ブックスタートボランティア「りぶらっこの会」市表彰条例表彰（篤行）
令和	4年10月	1日	座席予約システムを利用した自習利用のための事前予約を開始
令和	5年12月	15日	コンピュータシステム更新により館内機器の更新及び、AVブース、インターネット席のレイアウト変更（コンピュータシステムは、富士通iLisfierAV3）

2 施設の概要

1 岡崎市立中央図書館（岡崎市図書館交流プラザ）

- (1) 所在地 岡崎市康生通西4丁目71番地
- (2) 構造 鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造
地上3階建て
- (3) 計画面積 約25,000㎡
- (4) 建築面積 約13,500㎡
- (5) 延床面積 りぶら 約18,000㎡(屋内駐車場除く)
うち図書館 約7,895㎡
- (6) 工事概要 平成20年11月1日開館
設計監理 佐藤総合・千里建築設計特定設計業務共同事業体
施工 鴻池・小原・酒部特定建設工事共同企業体
工期 平成18年～20年
工事費 約100億円
- (7) 配置 B1F 自動出納書庫
(図書館部分) 1 F レファレンスライブラリー（閲覧席198席）
地域資料・参考図書・専門雑誌・インターネット席（6席）
データベース席（6席）・持込パソコン利用席（18席）・研究
個室（5室）・グループ室（1室）
2 F ポピュラーライブラリー（閲覧席430席）・子ども図書室（閱
覧席80席）・視聴覚資料、視聴覚ブース・新聞雑誌コーナー・
ティーンズコーナー・外国語資料コーナー・グループ室（2室）・
点字図書・録音図書・対面朗読室（2室）・おはなしのへや・授
乳室
- (8) 収容可能冊数 1,000,000冊
開架 315,000冊
書庫 640,000冊
その他 45,000冊
- (9) 駐車場 約450台
- (10) 駐輪場 約300台



2 岡崎市立額田図書館（岡崎市額田センター）

- | | |
|------------|---|
| (1) 所在地 | 岡崎市樫山町字山ノ神 2 1 番地 1
市民交流棟内 1 F |
| (2) 構造 | 鉄筋コンクリート造 地上 2 階建て・一部木造平屋建て |
| (3) 計画面積 | 1, 8 8 9 m ² |
| (4) 建築面積 | 1, 6 2 1 m ² |
| (5) 延床面積 | 額田センター 1 9 7 5. 7 7 m ²
うち図書館 2 1 6 m² |
| (6) 工事概要 | 平成 3 0 年 2 月 1 3 日開館
設 計 株式会社青島設計
工事監理 岡崎市建築部建築課
施 工 小原・丸ヨ特定建設工事共同企業体
工 期 平成 2 8 年～2 9 年
工 事 費 約 9 億円 |
| (7) 配 置 | 一般図書、児童図書、地域資料、参考図書、新聞雑誌コーナー、
おはなしコーナー、一般閲覧席 1 5 席、児童閲覧席 6 席 |
| (8) 収容可能冊数 | 2 0, 0 0 0 冊 |
| (9) 駐 車 場 | 約 9 0 台 |
| (10) 駐 輪 場 | 約 2 0 台 |

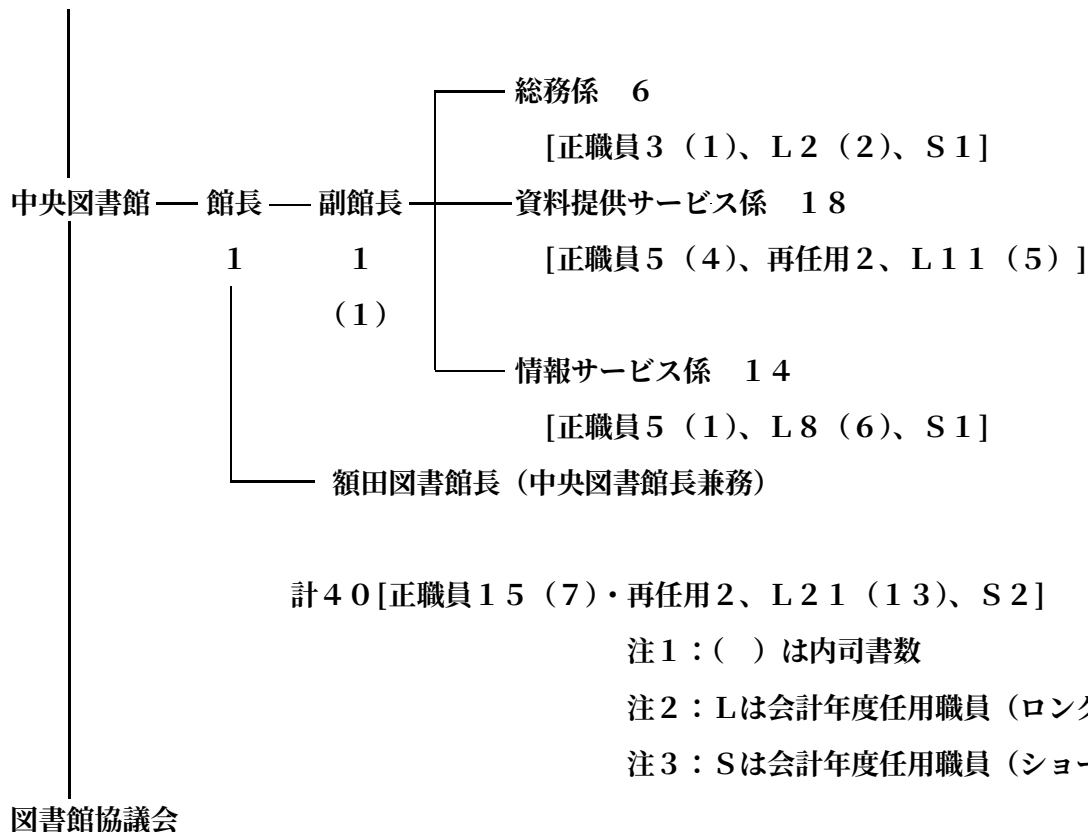


3 運営機構

1 組織図

社会文化部

(令和6年4月1日現在)



2 中央図書館の事務分掌

- (1) 図書資料を収集し、保存し、閲覧させ、及び貸し出すこと。
- (2) 資料展示等を企画し、及び運営すること。
- (3) 岡崎市立額田図書館を管理運営すること。
- (4) 児童読書活動の推進に関すること。
- (5) 地域図書室と連絡し、及び運営を支援すること。
- (6) 図書館運営に関し必要な事務を処理すること。
- (7) 岡崎市図書館協議会の庶務を処理すること。
- (8) 図書館について教育委員会と連絡調整すること。
- (9) 歴史資料展示室を管理運営すること。

4 図書館協議会

岡崎市立図書館条例第9条の規定により図書館に図書館協議会を置く。協議会委員は10人以上、任期は2年とする。

1 開催状況

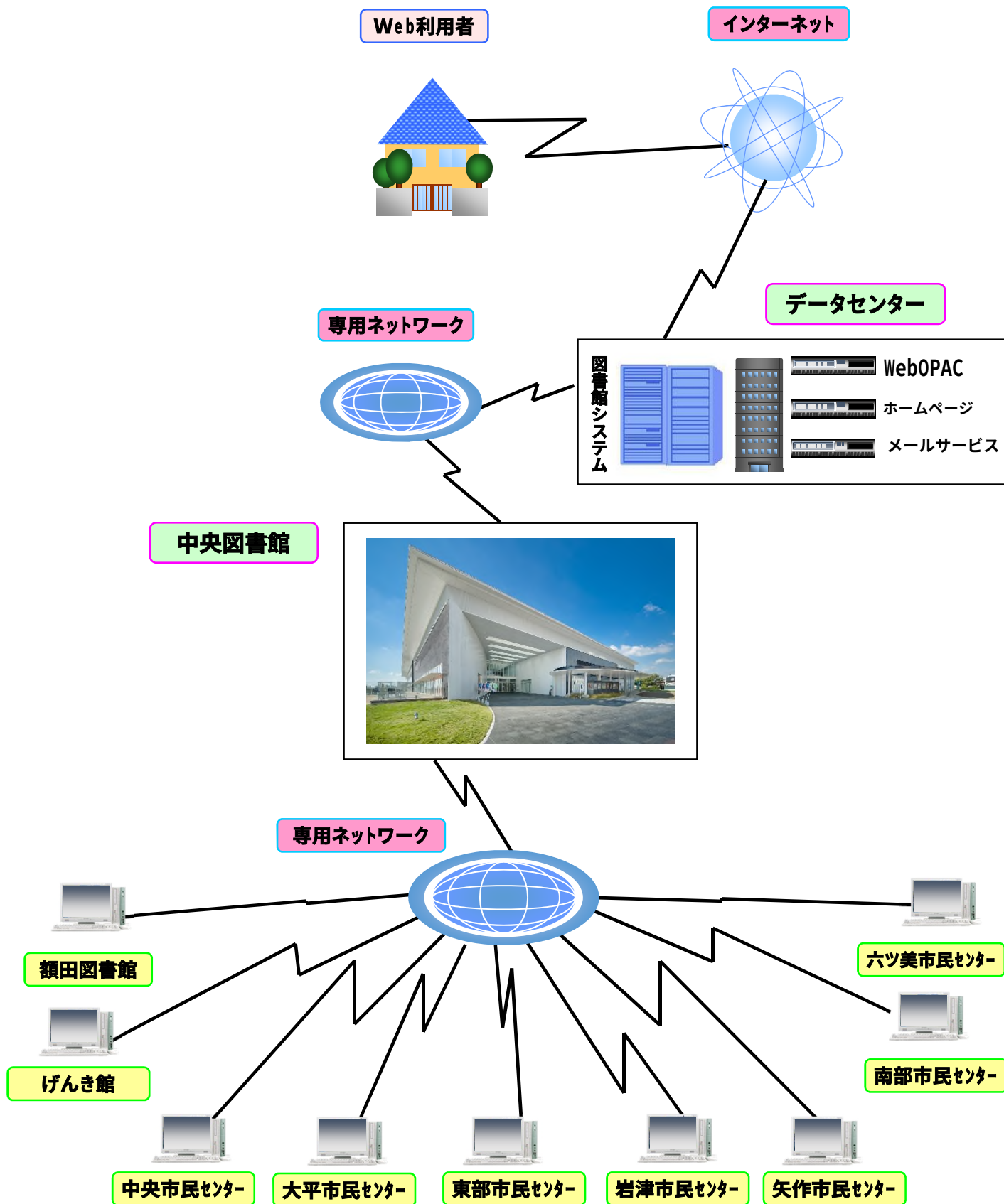
区 分	開 催 日	議 題 ・ 視 察 先 等
第1回	令和5年8月7日	(1) 令和4年度 事業報告 (2) 令和5年度 事業計画 (3) 報告事項
第2回	令和6年2月19日	(1) 令和5年度事業 経過報告 (2) 報告事項

2 委員名簿（令和6年7月19日現在）

区 分	氏 名	備 考
学校教育	高井 俊直	愛知県立岡崎高等学校長
	清松 治子	岡崎市小中学校現職研修委員会学校図書館部長
	平岩 ふみよ	竹の子幼稚園長
	鹿嶋 浩	岡崎女子短期大学幼児教育学科特任教授
	江良 友子	愛知学泉短期大学准教授 愛知学泉大学・愛知学泉短期大学図書館長
社会教育 家庭教育	光田 泰央	岡崎市PTA連絡協議会書記
	湊 百合子	りぶらサポータークラブ
学識経験者	浦部 幹資	近畿大学非常勤講師
市民公募	柿田 憲広	市民公募
	杉原 毅	市民公募

注：任期は令和8年7月18日まで

5 図書館システム



6 利用案内

1 休館日

中央図書館 水曜日（祝日は開館）

額田図書館 月曜日（祝日は開館、翌日以降の祝日でない日が休館）

特別整理期間（教育委員会が定める期間）

年末年始（12月29日から1月3日まで）

その他（やむを得ない理由により教育委員会が必要と認める日）

2 開館時間

中央図書館 午前9時から午後9時まで

額田図書館 午前9時から午後7時まで

3 館外貸出

（1）個人貸出

貸出対象者 愛知県内に在住・在勤・在学のかた

図書資料は1人10冊以内、視聴覚資料は1人5点以内

貸出期間 14日以内

（2）団体貸出

貸出対象者 5人以上の者を構成員とする団体で、その活動拠点が市内又は幸田町にあるかた、または、市内の官公署

図書資料は1団体100冊以内、視聴覚資料は1団体5点以内

貸出期間 30日以内

4 録音図書の貸出

活字による読書が困難なかたが対象

5 郵送貸出

（1）身体、視覚等の障がいにより図書館利用に支障のあるかた（送料は無料）

貸出の要件

- ・身体障がいの程度が、公職選挙法施行令第59条の2の規定に該当すると認められる程度のかた
- ・視覚障がいによる身体障がい者手帳1級から6級を所持のかた
- ・知的障害者福祉法第12条第1項に規定する知的障害者更生相談所又は児童福祉法第12条第1項に規定する児童相談所において療育手帳A判定の交付を受けたかた

貸出数

図書は10冊以内、点字図書・録音図書は10タイトル以内、布の絵本は3点以内

貸出期間

30日以内

(2) 図書の有料宅配サービス（りぶらっこ便）

貸出の要件

（1）には該当しないが、図書館への来館が困難で、館長が必要と認める者

貸出数

図書資料は10冊以内（視聴覚資料や特殊な形態の資料は除く）

貸出期間

14日以内

6 図書館資料の複写

1枚 白黒 10円

カラー50円

7 予算・決算

10款5項5目 図書館費

(単位：千円)

節		4年度 決算	5年度 当初予算	6年度 当初予算	予算の増減
1	報 酬	33,049	34,786	37,572	2,786
2	給 料	49,860	47,782	51,122	3,340
3	職 員 手 当 等	40,733	40,309	49,795	9,486
4	共 済 費	24,321	24,104	26,426	2,322
7	報 償 費	88	80	89	9
8	旅 費	2,149	2,786	1,899	△887
10	需 用 費	68,809	72,993	74,572	1,579
内訳	(資 料 購 入 費)	(57,580)	(59,595)	(60,888)	(1,293)
11	役 務 費	7,118	7,075	8,608	1,533
12	委 託 料	234,295	287,223	253,010	△34,213
13	使用料及び賃借料	36,250	28,545	57,644	29,099
17	備 品 購 入 費	—	550	615	65
18	負担金補助及び交付金	39	59	39	△20
26	公 課 費	25	26	26	0
合 計		496,736	546,318	561,417	15,099

8 施設の特徴

1 郷土コレクション（地域資料）

岡崎市立図書館では、この地方にゆかりのある人物に関する図書資料の収集に力を入れています。とくに徳川家康、菅江真澄（すがえますみ）、鶴田卓池（つるたたくち）の3人については、文庫としてまとめた資料群を形成しております。これらの文庫資料は1階レファレンスライブラリーにあります。一部の資料は館外貸出も可能ですので、是非ご活用ください。

家康文庫

徳川家康（1542～1616）は、岡崎生まれの武将・政治家で、若いときから苦勞を重ねて戦国の世を生き抜き、信長・秀吉のあとをうけて天下統一を完成させ、江戸に幕府を開いて平和のいしずえを築いた人です。岡崎で生まれた、歴史上でもっとも著名な人物といっただいでしょう。市内には家康ゆかりの史跡・遺品が数多く残されています。

こうしたことから当図書館では、家康に関する文献は可能な限り収集しており、現在その数は約4,600点です。家康に直接関連する図書はもちろん、16～17世紀を中心とした家康が生きた時代、それにつづく江戸時代史に関する幅広い分野の文献の収集をしております。家康や三河武士、彼らが活躍した時代のことを研究しようとする人にとって、まちがいなく宝庫といえる存在です。



菅江真澄資料内田文庫

菅江真澄（1754?～1829）は、江戸時代後期の国学者・紀行家です。生誕地ははっきりとしませんが（岡崎生まれとする説と渥美郡の生まれとする説があります）、若いと

きに岡崎に住み、この地で勉学に励んだことは明らかな事実です。後年当地を離れ、出羽・陸奥（東北地方）・エゾ地（北海道）などを巡歴し、庶民の生活などについて見聞したことを日記・随筆・紀行・地誌などの著述に残し、角館（かくのだて・秋田県）で没しました。真澄の残した記録は『菅江真澄全集全12巻』（未来社刊）として出版されています。この全集の刊行を推進されたのは、秋田県在住の真澄研究家であった故内田武志氏でした。内田氏が生涯にわたって集められた資料（原本複製ファイル144個、写真約3,600余枚、フィルムネガ31本）は、武志氏の死後、その令妹ハチ氏から当地在住の江戸時代文化史研究者であった故新行和子氏を介し、当図書館へ昭和61年に寄贈されました。

当館ではこの資料を複製製本して公開しています。真澄の著述のほとんどが複製で見られる図書館は、ほかにはないでしょう。近年、真澄は民俗学その他の分野で大いに注目され、真澄に関連する図書もしだいに増えています。

鶴田卓池文庫

江戸時代後期、岡崎の俳人として名をなした鶴田卓池（1768～1846）に関する文庫です。卓池は岡崎菅生（すごう）の紺屋に生まれ、俳諧を名古屋の加藤暁台（きょうたい）・井上士朗（しろう）に師事し、青々処（せいせいしょ）・藍叟（らんそう）などと号しました。79歳で亡くなるまで多数の門人のかかえて、この地方の俳壇の中心的存在として重きをなしました。また、卓池は画を石川貫河堂（かんがどう）に学び、独特の俳画の世界を達成し、遺品も数多く残されています。菅生の満性寺に墓があります。この文庫は、卓池ゆかりのかたがた（松下房江・鶴田通康・鈴木茂生の各氏）から、その所蔵されていた資料を当館に寄贈ないし寄託されたものが中心となって生まれた文庫です。書籍・短冊・軸物・粉本・屏風などが265点あり、なかには「紙本着色鶴田卓池自画像一幅」、「奥羽記（紀）行」、「旅中日記」、「西遊日記」などの市指定有形文化財もふくまれています。

これらは、江戸時代の岡崎地方の文化、とりわけ俳諧史研究のためには欠くことのできない重要資料です。



2 ティーンズコーナー

ティーンズコーナーは中央図書館2階、ポピュラーライブラリーの奥にあります。ティーンズコーナーの蔵書は、10代の利用者自身が必要だと思う情報を中心にコレクションしています。友達のこと、部活のこと、将来のこと、趣味のこと、おしゃれのことなど日常生活に関する様々な図書をそろえています。



季節やイベントに合わせてテーマを決め、展示しています。また、市内の市立中学校の生徒や職場体験に来た中学生による“おすすめの1冊”を紹介するコーナーがあります。

進路コーナーは、進路に関する本だけでなく、高校や大学の学校紹介パンフレットも設置してあります。



ティーンズファンタジーコーナーは、国内外のファンタジー小説を集めてあります。

ティーンズ向け情報紙『図書缶』を隔月で発行しています。編集員の中高生や図書館職員によるおすすめ本の紹介やエッセイなどを掲載しています。



コーナーにあるティーンズルームは、本を読む、友達と交流する、勉強するなど、10代の利用者が優先的に利用できる部屋です。

3 りぶら映像アーカイブス

「りぶら映像アーカイブス」は、過去に岡崎で起きたさまざまなできごとを伝える映像を来館者のみなさんに楽しんでもいただくサービスです。

NHKニュースの映像や、岡崎市内の懐かしい写真を見ることができます。これらは、ここ岡崎市図書館交流プラザ「りぶら」でしか見ることのできないものです。



製作・監修 : 岡崎市

企画・制作 : 株式会社図書館流通センター、株式会社NHKエンタープライズ

協力 : NHK

タイトル数 : 505点（令和6年3月末現在）

設置場所 : ①りぶら1階 岡崎むかし館入口

②りぶら2階 お城通り

4 岡崎むかし館

歴史資料展示室として、歴史資料のほか、人々の暮らしの移り変わりや地域の祭り、岡崎の偉人の功績などを紹介・展示し、地域の現在をより深く知り、そこから地域の未来をより深く考えるきっかけを、次のような方法で提供します。

【小中学生が授業で学習する身近な歴史についての展示に重点をおきます】

小学校3年生で、昔の人の暮らし、地域の祭りなど、小学校6年生で、戦争、戦後の暮らし、高度経済成長などを学びます。これらの学習に際し、目で見、手で触れて実感できる展示を行います。

【教室や教科書とは違ったおもしろさ、わかりやすさを提供します】

展示品や映像・音響など教室ではなかなか利用することのできない教材を用い、面白く、わかりやすい学習の場を提供します。また、懐かしい遊びや手作り体験などを通じ、昔の生活を学ぶ場を提供します。

各コーナー紹介

- 岡崎人物伝（郷土の偉人を紹介。特に志賀重昂、本多光太郎、木村資生の3氏はアニメーションにより生い立ちや業績を紹介）
- 岡崎歴史回廊（岡崎の通年史を絵年表と映像で紹介）



- 土地の記憶（岡崎むかし館が建つ場所の歴史を映像とともに紹介）



- 展示コーナー（暮らし、遊び、学びをテーマに展示開催）
- まちの今昔（絵図、浮世絵、写真、映像で岡崎の今と昔を比較）
- 岡崎の祭り（岡崎の伝統的な祭りを写真と映像で紹介）

○おかざき玉手箱（家康公クイズと昔の暮らしの道具を紹介）



○むかしの暮らし（回転ステージ上に昭和 10 年代・30 年代の台所・居間を再現）



○空からみた岡崎（上空約 8,000m から撮影した岡崎の航空写真を直径 7mに縮尺。自分の住まいや学校の位置が確認可能）

○岡崎たんけん図鑑（パソコンで岡崎の文化財・人物・クイズ等のコンテンツを提供）



入館者数の推移

（単位：人）

元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
102,450	73,816	73,911	86,990	75,147

企画展開催実績（令和 5 年度）

企 画 展 名	開 催 時 期
家康文庫貴重史料コレクションⅡ	令和 5 年 3 月 31 日～令和 5 年 6 月 27 日
家康文庫貴重史料コレクションⅢ	令和 5 年 6 月 30 日～令和 5 年 9 月 26 日

戦時下の暮らし	令和5年6月30日～令和5年7月24日
家康文庫貴重史料コレクションⅣ	令和5年9月29日～令和5年12月24日
鳥になってながめてみよう	令和5年12月26日～令和6年3月10日
季節展示「ひな飾り」	令和6年2月3日～令和6年3月10日

館内活用事業等開催実績（令和5年度）

事業名	内 容	開催日	参加人数
触れてみよう、遊んでみよう、むかしの道具	けん玉、お手玉などむかし遊びに挑戦	毎月第3日曜日	延べ346人
季節の読み聞かせ	季節のイベントにあわせ図書館職員による読み聞かせ （こどもの日、怖い本、ハロウィン、クリスマス、節分、ひなまつり）	5月、7月、10月、12月、1月、2月	延べ217人

学校支援事業等開催実績（令和5年度）

事業名	実績数等
社会科研究作品展示 （りぶらギャラリー）	夏休み社会科自由研究の代表的な作品の展示 令和5年9月21日～令和5年9月29日
館内社会科授業・見学等受入	小学校19件、中学校2件、その他1件
道具の貸出	小学校8件、その他1件

その他活用事業実績（令和5年度）

事業名	実績数等
道具の貸出（学校以外）	医療機関1件
ひなまつりスタンプ・シールラリー	シール配布517件

9 統計

1 蔵書状況

(単位：冊)

区分		令和４年度末 合計	令和５年度					令和５年度末 合計
			受入		除籍	更正	増減	
			購入	寄贈等				
一般書	一 般 書	619,548	14,741	1,277	32,157	1,041	-15,098	604,450
	大 活 字	3,723	86	3	49	2	42	3,765
	洋 書	5,905	47	6	557	-1	-505	5,400
	小 計	629,176	14,874	1,286	32,763	1,042	-15,561	613,615
児童書	児 童 書	126,791	4,282	170	10,649	-162	-6,359	120,432
	絵 本	85,309	3,854	168	7,311	-223	-3,512	81,797
	紙 芝 居	6,360	99	0	127	-2	-30	6,330
	小 計	218,460	8,235	338	18,087	-387	-9,901	208,559
	ティーンズ資料	9,777	792	18	1,171	-378	-739	9,038
	参 考 図 書	29,238	381	23	1	-1,003	-600	28,638
	郷 土 資 料	90,375	122	796	36	91	973	91,348
視覚障がい用	点 字 図 書	1,594	16	4	1	0	19	1,613
	録音図書	4,664	0	0	0	0	0	4,664
	デイジー	658	29	74	0	3	106	764
	小 計	6,916	45	78	1	3	125	7,041
視聴覚資料	ビデオテープ	3,898	0	0	1,004	4	-1,000	2,898
	D V D	6,417	92	10	34	-8	60	6,477
	C D	9,698	83	26	32	18	95	9,793
	C D－ROM	40	0	0	0	0	0	40
	小 計	20,053	175	36	1,070	14	-845	19,208
合 計		1,003,995	24,624	2,575	53,129	-618	-26,548	977,447

(単位：冊)

区分		令和5年度未内訳											
		中央図書館	額田図書館	児童読書活動支援	地域図書館								
					中央市民センター	南部市民センター	大平市民センター	東部市民センター	岩津市民センター	矢作市民センター	六ツ美市民センター	岡崎げんき館	
一般書	一般書	523,584	14,647	10	2,834	31,559	4,808	3,746	5,805	7,068	3,926	6,463	
	大活字	3,401	78	0	0	286	0	0	0	0	0	0	
	洋書	5,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	532,385	14,725	10	2,834	31,845	4,808	3,746	5,805	7,068	3,926	6,463	
児童書	児童書	53,344	4,491	35,165	511	10,660	1,526	1,361	3,586	4,238	1,433	4,117	
	絵本	31,852	4,401	14,126	1,390	9,118	2,577	2,422	4,000	5,083	2,703	4,125	
	紙芝居	2,300	546	1,892	35	626	94	139	239	263	133	63	
	小計	87,496	9,438	51,183	1,936	20,404	4,197	3,922	7,825	9,584	4,269	8,305	
ティーンズ資料		9,038	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
参考図書		27,992	220	0	2	94	50	69	76	75	26	34	
郷土資料		89,240	952	0	80	260	111	175	226	153	109	42	
視覚障がい用	点字図書	1,613	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	カセットテープ	4,664	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	デイジー	764	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	7,041	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ビデオテープ		2,898	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
DVD		6,187	0	0	0	0	0	0	0	0	0	290	
CD		9,507	0	0	0	0	0	0	0	0	0	286	
CD-ROM		40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計		18,632	0	0	0	0	0	0	0	0	0	576	
合計		771,824	25,335	51,193	4,852	52,603	9,166	7,912	13,932	16,880	8,330	15,420	

2 貸出状況

(1) 対象別貸出人数

中央図書館、額田図書館及び地域図書室における令和5年度1年間の貸出人数は以下のとおりです。

(単位：人)

施設区分		内 訳					合 計	令和4年度
		大人	子ども	団体	郵送	児童読書活動支援		
中央図書館		259,885	59,621	361	228	983	321,078	335,668
額田図書館		8,750	1,955	30	0		10,735	11,181
地域図書室	中央市民センター	3,380	780	0	0		4,160	4,337
	南部市民センター	51,440	11,348	46	0		62,834	62,716
	大平市民センター	7,967	1,526	20	0		9,513	9,131
	東部市民センター	4,036	475	27	0		4,538	4,312
	岩津市民センター	9,854	2,322	14	0		12,190	12,537
	矢作市民センター	6,488	1,198	6	2		7,694	8,192
	六ツ美市民センター	8,335	1,619	20	0		9,974	9,941
	岡崎げんき館	20,397	8,244	31	0		28,672	27,155
合 計		380,532	89,088	555	230	983	471,388	485,170

(2) 貸出冊数

中央図書館、額田図書館及び地域図書室における令和5年度1年間の貸出冊数は以下のとおりです。

(単位：冊)

施設区分		内 訳			合 計	令和4年度
		一般書	児童書	視聴覚資料		
中央図書館		820,403	550,202	62,613	1,433,218	1,520,375
額田図書館		24,408	21,941	146	46,495	50,221
地域図書室	中央市民センター	6,135	4,445	141	10,721	11,708
	南部市民センター	131,854	113,566	1,162	246,582	247,560
	大平市民センター	16,885	14,783	404	32,072	28,959
	東部市民センター	8,668	7,303	163	16,134	15,192
	岩津市民センター	20,231	23,944	760	44,935	48,335
	矢作市民センター	14,500	12,928	277	27,705	29,885
	六ツ美市民センター	17,353	16,670	162	34,185	33,796
	岡崎げんき館	38,593	70,196	2,332	111,121	104,765
合 計		1,099,030	835,978	68,160	2,003,168	2,090,796

(3) 児童読書活動支援貸出状況

児童の読書活動の推進を目的とし、朝の読書時間や各学校における教科学習や総合的な学習の時間等の教育活動を支援するため、市内小学校等を対象に平成25年度から実施しています。また、市内の子育て広場を併設している保育園等を対象に令和3年10月からセット貸出を実施しています。令和5年度1年間のセット貸出及び授業支援用資料提供状況は以下のとおりです。

《学校等セット貸出》

学校規模別の冊数をあらかじめセットし、各校2か月に1回の定期配送をしています。

	学校数	配送回数	貸出冊数
大規模校	19	4	48,860
中規模校	12	4	20,580
小規模校	14	4	11,820
県立岡崎特別支援学校	1	4	200
県立みあい特別支援学校	1	4	200
県立岡崎盲学校	1	4	100
県立岡崎聾学校	1	4	280
あおい学級	1	4	100
合 計	50	—	82,140

注：令和5年度は希望する学校のみコンテナ数をクラス数に合わせて提供

《保育園等セット貸出》

セット貸出（絵本・紙芝居）を希望した園に2か月に1回の定期配送をしています。

令和5年度実績… 9園、5回配送、貸出冊数：675冊

《授業支援用資料提供》

申込みのあった教科・単元の資料を配送しています。貸出期間は30日以内で、貸出冊数は各校無制限です。

申 込 件 数	貸 出 冊 数
98	3,099

3 貸出ベスト10

(1) 一般書

順位	利用回数	書名	著者名	出版社名
1	436	透明な螺旋	東野 圭吾	文藝春秋
2	415	白鳥とコウモリ	東野 圭吾	幻冬舎
3	411	魔女と過ごした七日間	東野 圭吾	KADOKAWA
4	398	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社
5	384	老害の人	内館 牧子	講談社
6	375	マスカレード・ゲーム	東野 圭吾	集英社
7	361	希望の糸	東野 圭吾	講談社
8	351	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾	光文社
9	349	汝、星のごとく	風良 ゆう	講談社
9	349	ハヤブサ消防団	池井戸 潤	集英社

(2) 児童書

順位	利用回数	書名	著者名	出版社名
1	665	11ぴきのねこ	馬場 のぼる	こぐま社
2	587	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん	こぐま社
3	576	ねずみくんのチョッキ	なかえ よしを	ポプラ社
4	561	わたしのワンピース	にしまき かやこ	こぐま社
5	541	きんぎょがにげた	五味 太郎	福音館書店
6	465	かいけつゾロリのかいていたん	原 ゆたか	ポプラ社
7	461	もこもこもこ	谷川 俊太郎	文研出版
8	459	ぶたのたね	佐々木 マキ	絵本館
9	428	バムとケロのさむいあさ	島田 ゆか	文溪堂
10	426	おばけのてんぷら	瀬名 恵子	ポプラ社

(3) 一般雑誌

順位	利用回数	雑 誌 名	出 版 社 名
1	1,825	クロワッサン	マガジンハウス
2	1,498	P R E S I D E N T	プレジデント社
3	1,124	日経WOMAN	日経BP社
4	1,063	暮らしの手帖	暮らしの手帖社
5	1,062	NHKきょうの料理	NHK出版
6	1,033	オレンジページ	オレンジページ
7	1,028	天然生活	扶桑社
8	982	E S S E	フジテレビジョン
9	981	婦人公論	中央公論新社
10	860	& P r e m i u m	マガジンハウス

(4) 児童雑誌

順位	利用回数	雑 誌 名	出 版 社 名
1	2,073	こどものとも0. 1. 2	福音館書店
2	1,171	こどものとも年少版	福音館書店
3	1,104	かがくのとも	福音館書店
4	940	こどものとも	福音館書店
5	935	こどものとも年中向き	福音館書店
6	672	サンチャイルド・ビッグサイエンス	チャイルド本社
7	534	ちいさなかがくのとも	福音館書店
8	529	もこちゃんチャイルド	チャイルド本社
9	524	チャイルドブックアップル	チャイルド本社
10	429	おはなしチャイルド	チャイルド本社

4 活動状況

(1) レファレンス業務

(単位:件)

年 度	一 般 関 係				郷 土 関 係				合 計
	口 頭	電 話	文 書	計	口 頭	電 話	文 書	計	
R5	640	132	13	785	197	34	9	240	1,025
R4	614	90	9	713	181	30	14	225	938

(2) 相互貸借

(単位:件数は件、冊数は冊)

年 度	借 受								貸 出	
	国立国会図書館		愛知県図書館		その他の図書館		合 計		公立・大学附属図書館	
	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数
R5	1	3	275	410	1,048	1,491	1,324	1,904	1,537	1,849
R4	1	1	319	412	1,083	1,461	1,403	1,874	1,436	1,774

(3) 予約状況

(単位:冊)

年 度	予 約 方 法					合 計
	カウンター	OPAC	インター ネット	携帯 電話	スマート フォン	
R5	21,308	14,637	81,452	880	204,313	322,590
R4	22,064	15,122	95,910	1,134	188,957	323,187

(4) 複写サービス

(単位:件数は件、内容数は枚)

年 度	申請件数	複写枚数	他館への文献複写依頼					
			国立国会図書館		そ の 他		合 計	
			件数	内容数	件数	内容数	件数	内容数
R5	3,084	47,244	59	278	4	44	63	322
R4	3,308	38,567	92	566	3	9	95	575

(5) バリアフリーサービス

年度	対面朗読サービス利用状況 (単位：件)	郵送貸出利用状況 (資料単位：タイトル／人数単位：人)					
		墨字図書	点字図書	カセット	デージー(CD)	合計	人数
R5	24	42	32	0	209	283	143
R4	16	77	27	0	169	273	138

(6) 図書の有料宅配サービス（りぶらっこ便）

年度	利用状況 (単位：件)
R5	0
R4	2

(7) 登録者統計

全登録者数

令和6年3月末現在（単位：人）

年度	個 人			団 体	合 計
	大 人 (16歳～)	子 ど も (～15歳)	計		
R5	127,538	25,221	152,759	853	153,612
R4	210,759	25,885	236,644	844	237,488
増減	-83,221	-664	-83,885	9	-83,876

※10年以上図書館資料の貸出利用がない利用者の登録情報を削除（令和5年度末～）

年度内利用者数

(単位：人)

年度	個 人			団 体	合 計
	大 人 (16歳～)	子 ど も (～15歳)	計		
R5	32,350	9,818	42,168	441	42,609
R4	32,874	10,228	43,102	457	43,559
増減	-524	-410	-934	-16	-950

(8) 施設等利用統計

グループ室・研究個室

(単位：件)

年 度	グループ室 (3 室)	研究個室 (5 室)
R5	343	2,503
R4	261	2,598
増減	82	－95

A Vブース・インターネット席 利用率

(単位：パーセント)

年度	A Vブース (6 席)	インターネット席 (6 席)
R5	15.8	13.4
R4	20.8	15.9
増減	-5.0	-2.5

※A Vブース席 13 席→6 席 (R5.12～)

※インターネット席 14 席→6 席 (R5.12～)

データベース席 (オンライン)

No	タイトル	利用回数
1	ジャパンナレッジ【L i b】	121
2	朝日新聞クロスサーチ・フォーライブラリー	514
3	中日新聞・東京新聞記事データベース	245
4	WHOPLUS (フープラス)	48
5	官報情報検索サービス	62
6	D1－Law	309
7	市場情報評価ナビ (MieNa：ミーナ)	38
8	日経テレコン 21 (日経限定版)	117
9	J D r e a mIII (ジェイドリーム)	88

(9) 講演会・講座開催実績

(単位：参加延人数は人)

名 称	講 師 等	開催日 延日数	参 加 延人数	講 座 内 容
絵本・童話作家きむらゆういちさん講演会	きむらゆういち 氏	5.4.22	150	著作の紹介や作品の解説、作家による読み聞かせ。
ブックスタートボランティア養成講座	市職員、ブックスタートボランティア 「りぶらっこの会」会員	3日間 (5～6月)	54	ブックスタートボランティアとして活動するための基本的な事項について学ぶ。
読み聞かせボランティア養成講座	おはなしの森 「ころころくまさん」会員	5日間 (9～11月)	69	中央図書館子ども図書室でのおはなし会を行う上で必要となる読み聞かせの基本的な事項について学ぶ。
ゴミ対策課連携展示関連「手のひらサイズのオリジナル鏡を作ってみよう」	ゴミ対策課職員	5.9.23	38	「岡崎ガラス工房 葵」40周年にちなみ、リサイクルガラスのワークショップ実施
法律セミナー・データベース「D1-Law.Com」利用講座 「やさしい相続税・生前贈与」	税理士 図書館職員	5.11.11	73	税理士による法律の解説と、データベース「D1-Law.Com」の使い方説明
市民病院連携展示関連「糖尿病を知ろう～目を含めた糖尿病合併症のいろいろ～」	市民病院 医師、看護師	6.3.20	52	代表的な生活習慣病である糖尿病とその合併症について解説

(10) イベント実績

(単位：参加人数は人)

名 称	開 催 日	参 加 延人数	内 容
ティーンズビブリオ バトル in りぶら	5.12.17	24	市内高校生等による書評合戦
図書館お楽しみ袋	6.1.6～1.7	196	本館（一般、ティーンズ、子ども）と額田図書館（一般、子ども）で開催。中身が見えないように本を包み貸出 (本館：計 176 包、額田：計 20 包)
図書館マナーアップ キャンペーン	6.1.10～2.29	—	図書館利用者のモラルの向上を図る目的で、 図書の汚損や破損により廃棄本となった図書を 2 階ポピュラーライブラリー、子ども図書室で展示
移転 5 周年記念「額 田図書館まつり」	6.2.4	50	額田センター内の額田図書館や集会室にて、 クイズラリー、音読会、しまんと新聞ばっぐ ワークショップ、絵本の読み聞かせ、絵本相 談コーナー、キズ本展示、バリアフリーサー ビス紹介、「ぬかただより」展示、旧額田図書 館写真展示、おすすめ本紹介展示など実施
額田図書館・地域図書 室 おはなし会スタンプ ラリー	通年	27 (達成者)	中央図書館以外で開催しているおはなし会に 参加して、スタンプを 8 個集めた子どもには プレゼントを渡す。

(11) ビジネス支援事業実績

名 称	開 催 日	参加 人数	内 容
OKa-Biz 連携ビジネス セミナー 「図書館なら 0 円で商 品のアイデアが見つかる！」	5.11.20	10	岡崎ビジネスサポートセンターと図書館が 連携して開催するビジネスセミナー 図書館データベースを活用して開発された 過去のヒット商品の事例紹介とデータベー ス検索の実演

(12) 第21回岡崎図書館まつり開催実績

(単位：参加人数は人)

場所	日	曜日	内 容 /	実施団体	参加人数
会議室・創作室	7.9	日	親子で書道ワークショップ	図書館	6
	7.21	金	かるたとり大会	「岡崎ふるさとかるた」を親しむ会	92
	7.21	金	楽しい人形劇	人形劇サークルこんにちは&おかあさん人形劇団ひよっこ	148
	7.22	土	手話による絵本の読み語り	しゅわたろう	50
	7.23	日	朗読&マンドリン演奏	マンドリンアンサンブルたんぽぽ	46
	7.23	日	バラエティー豊かな朗読会	連尺朗読の会ヒメボタル	19
	7.23	日	お父さんお母さんが読んだ課題図書	岡崎子どもの本研究会	30
	7.23	日	大人のための読み聞かせ	図書館	7
	7.29	土	絵本作家高島純さん親子ワークショップ	図書館	54
子ども図書室・おはなしのへや	7.21	金	プロジェクターを使ったおはなし会	図書館	27
	7.21	金	館長のおはなし会	図書館	24
	7.21	金	ぬいぐるみのおとまり会	図書館	12
	7.22	土	読み聞かせ	ころころくまさん	41
	7.23	日	布絵本展示	りぶらサポータークラブ	46
	7.21~22	金・土	ブックスタートえほん相談コーナー	ブックスタートボランティアりぶらっこの会	109
岡崎かし館	7.23	日	こわい本のおはなし会	図書館	78
東玄関	7.22	土	リサイクル本バザー	りぶらサポータークラブ	—
お城通り・お堀通り	7.22	金	図書館クイズラリー	図書館	197
	7.22	土	本の修理実演	図書館	47
	7.23	日	手づくり絵本ワークショップ	手づくり絵本の会金のりんご	60
	7.13~23	木~日	図書館ボランティア活動紹介パネル展示		—
	7.13~23	木~日	学校読み聞かせボランティア活動紹介パネル展示		—
	7.13~23	木~日	「岡崎ふるさとかるた」屏風展示		—
	7.13~23	木~日	本の樹		—

(13) シネマ・ド・りぶら開催実績（りぶらサポータークラブ実施）

(単位：参加延人数は人)

開 催 日	タ イ ト ル	参加延人数
5. 5.22	亀も空を飛ぶ	143
5. 6.26	河	139
5. 8.28	Tomorrow 明日	185
5.10.23	ビバ！マリア	162
5.12.18	心の香り	164
6. 2.26	モリのいる場所	392

(14) 図書館リサイクル本バザー（りぶらサポータークラブとの市民協働事業）

図書館が除籍した資料を再活用するために令和2年9月から図書館リサイクル本バザーを定期開催。りぶらサポータークラブがリサイクル本を1冊50円で販売し、収益は図書館の充実に活用している。

《開催日時》 毎月第3火曜日 午後1時30分から午後4時まで

《開催場所》 図書館交流プラザ 東玄関（冬季は会議室等で開催する場合あり）

《実施体制》 図書館とりぶらサポータークラブが協働で実施している。

《令和5年度実績》 14回開催（定例、図書館まつり等）

販売冊数 3,360 冊 販売金額 168,000 円

活用事例：バリアフリー資料等購入（大活字本（児童）28冊、LLブック21冊、大型絵本5冊）

(15) 子ども図書室イベント実績

(単位：参加延人数は人)

内 容	開催月	開催回数	参加延人数
図書館なぞ解きイベント『ひゃっかじてんで遊ぼう』	5月	4回	9
プロジェクターを使ったおはなし会	12月	1回	40
子ども図書館司書体験	4、7、8月	7回	18
夏休み読書・自由研究相談	7、8月	4回	78
第26回「図書館を使った調べる学習コンクール」入賞作品展	7、8月	1回	—
夏休み読書チャレンジ	7～9月	1回	106
ハロウィンイベント	10月	1回	11
手話と声のおはなし会	5、12月	2回	45

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月の「子ども図書館司書体験」は午前、午後の半日単位で実施

(16) 読み聞かせ実績

(単位：延日数は日、参加延人数は人)

種 別	実 施 団 体	開 催 場 所	開 催 日	延日数	参 加 延人数
読み聞かせ	職員・受託職員	中央図書館 おはなしのへや	毎週 月・木曜日	99	1,185
読み聞かせ	おはなしの森 ころころくまさん	中央図書館 おはなしのへや	毎週 火・木・土曜日	138	4,058
ストーリー テリング	まほうの豆	中央図書館 おはなしのへや	偶数月 第4土曜日	6	71
読み聞かせ	受託職員	額田図書館	毎月 第2土曜日 第3金曜日	23	95
読み聞かせ	受託職員	南部市民センター 図書室	毎月 第2・4金曜日	23	165
読み聞かせ	おはなしの森 コロボックル	南部市民センター 図書室	毎月 第2火曜日	10	86
読み聞かせ	おはなし・グーチ ヨキパー	東部市民センター 図書室	毎月 第1・3金曜日	21	108
読み聞かせ	六ツ美おはなしの 会	六ツ美市民センタ ー図書室	毎月 第1土曜日	12	59
読み聞かせ	おはなしポケット やはぎ	矢作市民センター 図書室	毎月 第3土曜日	11	31
読み聞かせ	とんとんひろば	矢作市民センター 図書室	毎月 第4金曜日	11	77
読み聞かせ	ホクホクくまさん	岩津市民センター 図書室	毎月 第1金曜日	9	57
読み聞かせ	おはなし・ほたる	大平市民センター 図書室	毎月 第1・3木曜日	20	382
読み聞かせ	おはなし・あっぱ っぷ	げんき館情報ライ ブラリー	毎月 第2土曜日	12	256
読み聞かせ	おひさまにこにこ の会・職員	愛知県立岡崎特別 支援学校	6、10、2月	8	—

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和5年5月7日まで会場によって人数制限あり。

(17) ブックスタート事業

赤ちゃんと保護者に絵本を開く楽しい体験といっしょに絵本を手渡し、心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる活動として、平成22年11月から実施している。

《対 象 者》 生後4か月以上1歳6か月未満の乳幼児及びその保護者

《実施方法》 読み聞かせを行い、絵本を手渡し。

《手渡す物》 ・絵本1冊「いないいないばあ」

- ・アドバイスリーフレット「あかちゃんとえほん」
- ・図書館利用案内 貸出証交付申請書
- ・絵本リスト おはなし会案内
- ・子育てだより「すくすく」
- ・コットンバッグ

《実施体制》 図書館、保健所が連携し、ボランティアと協働で実施している。

《令和4年度実績》

実施回数：1歳6か月児健康診査会場（岡崎げんき館）… 66回（火・水・金曜日）
中央図書館 子ども図書室おはなしのへや …165回（月・木曜日他）
額田図書館 … 6回（偶数月第1木曜日）
南部市民センター図書室 … 6回（奇数月第1木曜日）

実施人数：2,774人



(18) 読書通帳

利用者が借りた図書館資料のタイトル等を読書通帳へ印字することができる。

子ども読書活動推進を目的として、本を読むことの楽しさを知ってもらうため、平成29年1月から実施している。

《対 象 者》 無償：岡崎市内在住又は在学の小学生及び中学生、岡崎市内在住の未就学児

有償：無償対象者を除く、当館の図書貸出証をお持ちのすべてのかた

《発行費用》 有償の場合、読書通帳1冊につき300円

《印字機器》 2台：中央図書館子ども図書室、ポピュラーライブラリー

《令和5年度実績》 無償：1,338冊 有償：129冊

(19) テーマ展示開催実績 ★は連携展示

1F 展示	
内 容	開 催 期 間
人間関係	5.4.1～4.30
防犯 ～守りたい～	5.5.1～5.30
地球温暖化を考える	5.6.1～6.30
依存症	5.7.1～7.31
絵巻の愉しみ	5.8.1～8.31
日本と世界 資源のゆくえ	5.9.1～9.30
インプット アウトプット ～情報の取捨選択とアップデート～	5.10.1～10.31
教育の世界を探る	5.11.2～11.29
平等ってなに？	5.12.15～6.1.30
家族のかたち	6.2.1～2.29
環境について考える	6.3.1～3.31

1F 高札展示	
内 容	開 催 期 間
宇宙へ行こう	5.4.1～4.30
小さくて大きな世界	5.5.1～5.30
時間	5.6.1～6.30
使いたい・飾りたい、ガラスや陶磁器	5.7.1～7.31
手紙を認める	5.8.1～8.31
甘く美しいスイーツの世界	5.9.1～9.30
希で少ないものたち	5.10.1～10.31
ニッポンの庭	5.11.2～11.30
温泉に入りませんか？	5.12.15～6.1.30
アートをまるごと楽しむ ～美術館の魅力～	6.2.1～2.29
もっと知りたい猫	6.3.1～3.31

1F ガラスケース展示	
内 容	開 催 期 間
岡崎の無形民俗文化財	5.5.1～6.30
戦中資料	5.7.1～8.31
甲冑	5.9.1～10.31
鉄道のある風景	5.11.2～12.26
お正月遊び	6.1.4～2.29
桜まつり	6.3.2～4.30

1F ビジネステーマ展示	
内 容	開 催 期 間
新社会人向けビジネス本	5.5.1～5.30
職場のメンタルヘルス	5.6.1～7.31
★ 場所や時間に捉われない！テレワークに役立つスキル	5.8.1～9.30
知っておきたい労働法の基礎知識	5.10.1～11.30
景気と財政金融政策	5.12.15～6.1.30
身につけようコミュニケーションスキル	6.2.1～3.31

2F テーマ展示		
	内 容	開 催 期 間
	あらたな一歩	5.4.1～5.15
	園芸の楽しみ	5.5.16～6.30
	親子の夏休み	5.7.1～8.15
★	認知症について知ろう	5.8.16～9.30
	人と住まい	5.10.1～11.14
★	徳川家康	5.11.16～12.28
	宮廷文化～紫式部～	6.1.4～2.15
★	眼を守る～2月は生活習慣予防月間～	6.2.16～3.31

子ども図書室 テーマ展示		
	内 容	開 催 期 間
	ともだち	5.4.1～4.30
	花いっぱい！	5.5.1～5.30
	どんなおてんき？	5.6.1～6.30
	夏休み	5.7.1～8.24
	空を見上げて	5.8.25～9.30
	みんなの住むところ	5.10.1～10.31
	クリスマス	5.11.2～12.25
	竜の本	5.12.26～6.1.30
	ハッピー！ハッピー！ハッピー！	6.2.1～2.29
	3月19日はミュージックの日	6.3.1～3.31

ティーンズテーマ展示		
	内 容	開 催 期 間
	Start！	5.4.1～4.30
	ほんわか	5.5.1～5.30
	スキ？キライ？	5.6.1～6.30
	Cool～クール～	5.7.1～7.31
	はじめの一巻	5.8.1～8.31
	TEAM！	5.9.1～9.30
	時を戻して	5.10.1～10.31
	文化ケイ	5.11.2～11.30
	レベルUP	5.12.15～6.1.30
	科学をみる	6.2.1～2.29
	泣ける	6.3.1～3.31

(20) 外部機関、庁内機関との連携展示等実績

メインテーマ	ゆかりのまち	連携機関	秘書課
展示タイトル	「ゆかりのまち」提携 40 周年	展示場所	2 階 イベント展示
		展示期間	5. 7. 1 ~ 7. 3 0
内 容	令和 5 年 7 月 1 日に「ゆかりのまち」提携 40 周年を迎えることから、ゆかりのまちを紹介する市政だよりの特集記事と連動し、ゆかりのまち紹介パネルや関連図書等を展示		
メインテーマ	アルツハイマー月間	連携機関	長寿課
展示タイトル	認知症について知ろう	展示場所	2 階 テーマ展示
		展示期間	5. 8. 17 ~ 9. 3 0
内 容	りぶらギャラリーでの認知症に関する啓発パネル展示と連動して、関連図書展示とリスト配布		
メインテーマ	岡崎スポーツフェスティバル	連携機関	スポーツ振興課
展示タイトル	岡崎スポーツフェスティバル 2023	展示場所	お城通り 2 階 ミニテーマ展示
		展示期間	5. 8. 29 ~ 9. 19
内 容	「岡崎スポーツフェスティバル 2023」で取り扱うスポーツやニュースポーツに関連する図書の展示。モックルやボッチャの用具に触れる機会「さわって知るユニバーサルスポーツ」を開催 (9/10)		
メインテーマ	ガラス工房葵 40 周年	連携機関	ごみ対策課
展示タイトル	見て 感じて リサイクル	展示場所	2 階 イベント展示
		展示期間	5. 9. 1 ~ 9. 30
内 容	「岡崎ガラス工房 葵」が 40 周年を迎えることにちなみ、ガラスびんリサイクルに関する解説パネル、岡崎ガラス工房 葵のガラス作品、関連図書を展示。あわせて、リサイクルガラスのワークショップ開催		
メインテーマ	オカザえものの芸術祭	連携機関	文化振興課
展示タイトル	おりがみ	展示場所	2 階 ポピュラーライブラリー
		展示期間	5. 11. 3 ~ 11. 12
内 容	りぶらを会場に開催するオカザえものの芸術祭を盛り上げるため、2 階ポピュラーライブラリー内にオカザえもんワークショップ作品を展示。創作ワークショップ「フリースタイルおりがみ」にあわせて「おりがみ」関連図書を展示		

メインテーマ	徳川家康（NHK大河ドラマ）	連携機関	観光推進課
展示タイトル	徳川家康	展示場所	2階 テーマ展示
		展示期間	5.11.16～12.28
内 容	関連図書の展示とあわせて、「NHK大河ドラマ徳川家康」のポスター展示、市内の観光リーフレット等配布		
メインテーマ	市障がい者作品展	連携機関	障がい福祉課 こども発達相談センター
展示タイトル	ゲイジツのチカラ	展示場所	2階 イベント展示
		展示期間	6.1.12～1.16
内 容	りぶらギャラリーでの「第55回岡崎市障がい者作品展」開催に合わせて、アール・ブリュットに関する図書を展示。（「あいちアール・ブリュットパートナーシップ事業」登録）。また、図書館のバリアフリーサービスの紹介や子どもの発達障がいに関する図書リスト配布		
メインテーマ	全国生活習慣病予防月間（2月）／世界緑内障週間（3月）	連携機関	市民病院
展示タイトル	眼を守る～2月は生活習慣病予防月間～	展示場所	お城通り、2階 テーマ展示
		展示期間	6.2.16～3.31
内 容	生活習慣病に関する啓発パネル展示及び講座を開催。関連図書の展示とリスト配布		

(21) 図書館見学・職場体験・インターンシップ等受入実績

	保育園		小学校		中学校		高校・大学 ・一般		教諭	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
図書館見学			15	1,224	5	202	4	53	1	36
職場体験					4	10				
社会体験研修										
図書館実習等							1	1		
出前講座等			1	12						

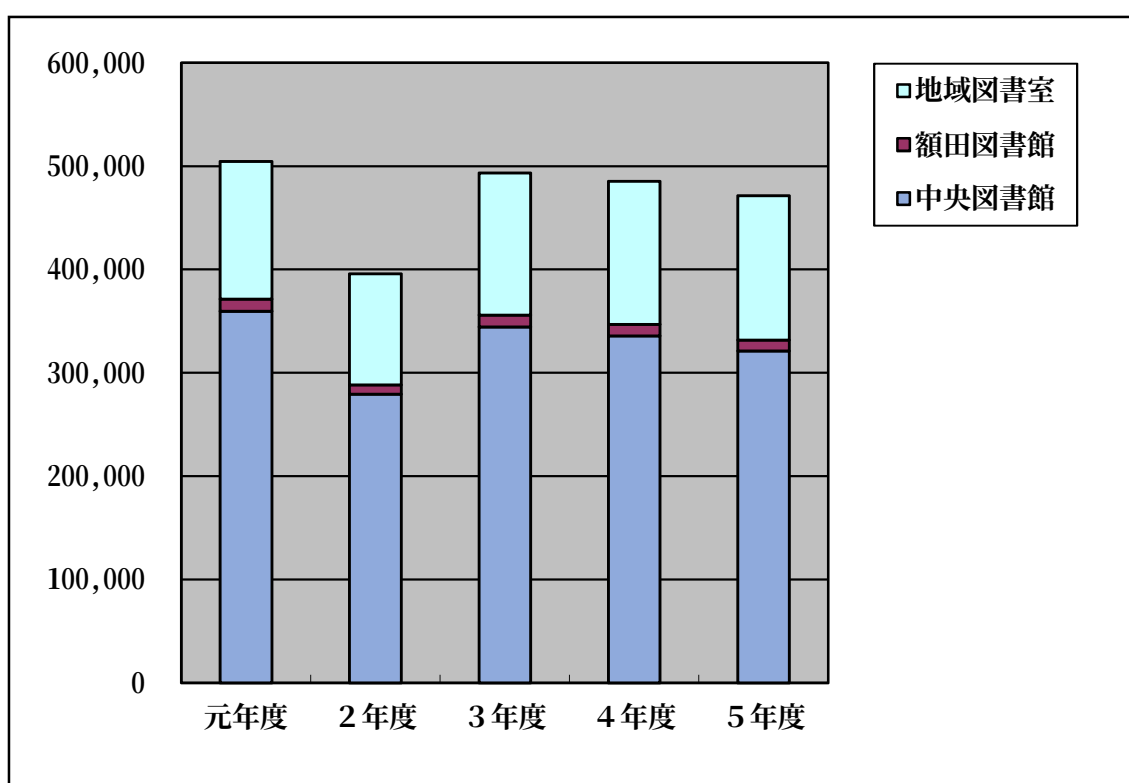
5 最近の推移

(1) 貸出者数の推移

(単位：人)

区分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
中央図書館	大人（16歳～）	293,641	230,571	278,333	272,043	260,474
	子ども（～15歳）	66,033	48,711	66,183	63,625	60,604
	計（注）	359,674	279,282	344,516	335,668	321,078
額田図書館		11,552	9,021	11,267	11,181	10,735
地域図書室		133,198	107,455	137,494	138,321	139,575
合計		504,424	395,758	493,277	485,170	471,388

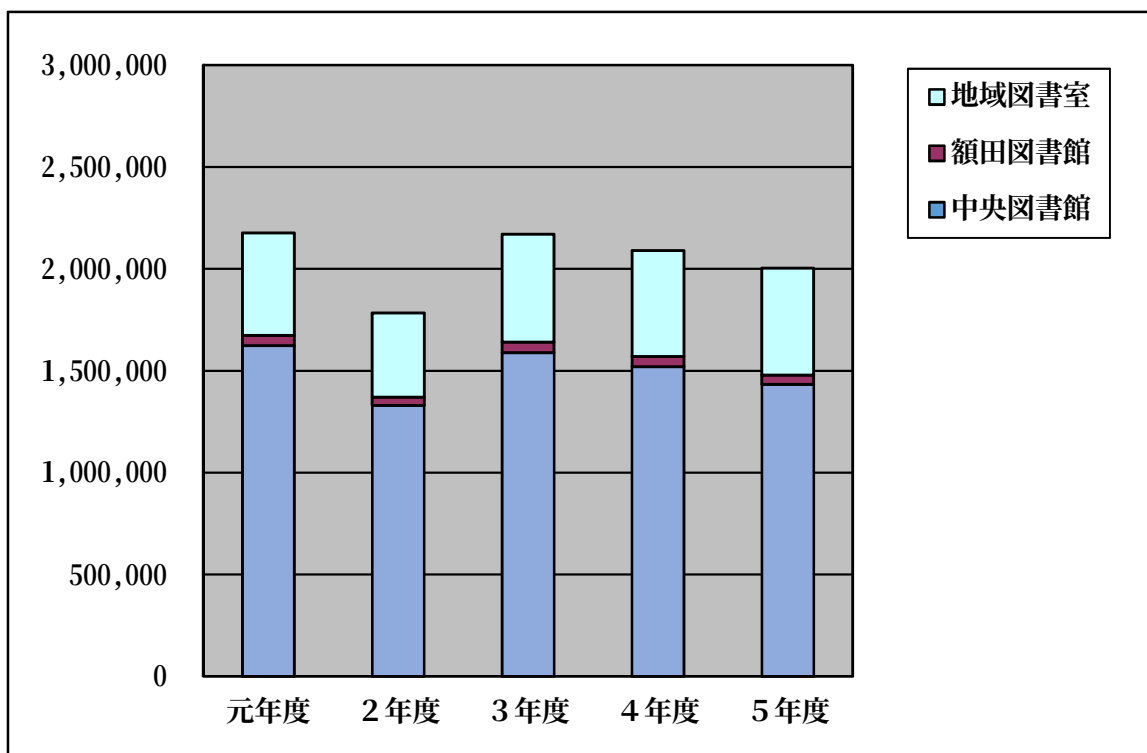
注：団体及び郵送は大人に含み、児童読書活動支援は子どもに含む。



(2) 貸出冊数の推移

(単位:冊)

区 分		元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
中央図書館	一 般 書	1,040,773	844,539	981,447	928,418	883,016
	児 童 書	582,446	484,878	607,640	591,957	550,202
	計	1,623,219	1,329,417	1,589,087	1,520,375	1,433,218
額 田 図 書 館		50,968	41,931	52,503	50,221	46,495
地 域 図 書 室		503,132	412,771	528,770	520,200	523,455
合 計		2,177,319	1,784,119	2,170,360	2,090,796	2,003,168



(3) 蔵書冊数の推移

(単位:冊)

区 分			元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
中 央 図 書 館	図 書	一 般 書	546,460	550,945	556,364	546,879	532,385
		児 童 書	96,755	98,337	98,206	95,890	87,496
		ティーンズ 資料	8,845	9,254	9,199	9,777	9,038
		参考図書	29,648	30,079	30,401	28,592	27,992
		地域資料	86,423	86,611	87,462	88,345	89,240
		点字図書	1,559	1,579	1,575	1,594	1,613
		小 計	769,690	776,805	783,207	771,077	747,764
	視 聴 覚 資 料	録音図書	5,872	5,975	6,056	5,322	5,428
		ビ デ オ	3,904	3,904	3,899	3,898	2,898
		D V D	5,988	6,001	6,079	6,133	6,187
		C D	8,857	9,072	9,152	9,406	9,507
		CD - ROM	40	40	40	40	40
		小 計	24,661	24,992	25,226	24,799	24,060
	計		794,351	801,797	808,433	795,876	771,824
額 田 図 書 館			22,697	23,638	24,011	24,687	25,335
児童読書活動支援			51,342	50,756	50,514	51,139	51,193
地 域 図 書 室			129,865	134,964	132,467	132,293	129,095
合 計			998,255	1,011,155	1,015,425	1,003,995	977,447

(4) 活動係数の推移

項 目		計算式	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
蔵書数	市民1人当たり	蔵書数 ÷人口	冊 2.58	冊 2.62	冊 2.64	冊 2.62	冊 2.55
	登録者1人当たり (注1)	蔵書数 ÷登録者数	冊 4.44	冊 4.42	冊 4.36	冊 4.23	冊 6.36
貸出数	市民1人当たり	貸出冊数 ÷人口	冊 5.62	冊 4.62	冊 5.64	冊 5.45	冊 5.23
	登録者1人当たり (注1)	貸出冊数 ÷登録者数	冊 9.69	冊 7.80	冊 9.32	冊 8.80	冊 13.04
登録率 (注2)		登録者数 ÷人口	% 57.84	% 59.04	% 60.25	% 61.66	% 39.87
図書利用率 (回転数)		貸出冊数 ÷蔵書数	回 2.18	回 1.76	回 2.14	回 2.08	回 2.05

(令和6年3月末人口：383,141 人)

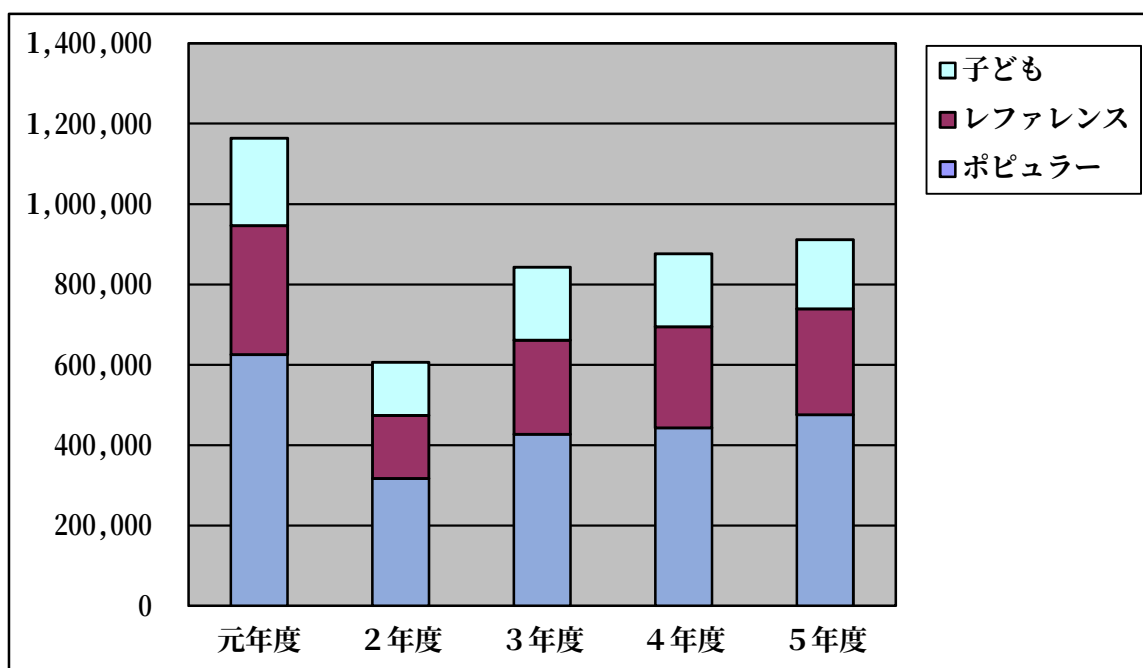
注1：登録者数には団体を含む

注2：登録者数には団体を含まない

(5) 入館者数の推移

(単位:人)

区	分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
中央図書館	ポピュラー	625,471	316,776	427,028	442,871	475,655
	レファレンス	320,951	157,006	234,185	251,897	263,671
	子ども	217,414	132,079	181,773	181,678	171,809
合	計	1,163,836	605,861	842,986	876,446	911,135



(6) 開館日数の推移

(単位:日)

区	分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
中央図書館		282	251	305	304	299
額田図書館		287	245	307	308	297

10 図書館協力団体

1 地域文庫

名 称	てんとう虫文庫	開始年月	昭和 54 年 1 月 13 日
所 在 地	矢作西学区市民ホーム	蔵書冊数	約 3,700 冊
貸 出	冊数・期限なし	開 催 日	8 月や連休以外の第 1・3 土曜日 午後 2 時 30 分～午後 4 時

2 ボランティア団体

名 称	虹の橋会	開始年月	昭和 49 年 4 月
活動場所	岡崎盲学校、福祉の村「友愛の家」、 社会福祉センター、りぶら、各家庭	開 催 日	毎月第 1・3 金曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	視覚に障がいがあるかたに、市政だよりや図書館だよりなどを音訳して情報提供を行う。		
名 称	手づくり絵本の会 金のりんご	開始年月	昭和 53 年
活動場所	りぶら 会議室	開 催 日	随時（図書館まつり）
活動内容	(1) 絵本製作 (2) 手作り絵本の指導 (3) 手作り絵本講座		
名 称	岡崎子どもの本研究会	開始年月	昭和 56 年 10 月
活動場所	りぶら 会議室	開 催 日	毎月第 2 金曜日（例会）
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	(1) 子どもの本の研究、紹介などの例会を毎月 1 回開催 (2) 会員が読み聞かせボランティアを地元の小学校などで行う。 (3) 図書館まつりへ参加		
名 称	点訳木曜会	開始年月	昭和 57 年 4 月
活動場所	社会福祉センター、福祉の村「友愛の家」	開 催 日	毎週木曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	(1) 視覚に障がいがあるかたをはじめ、市役所・社会福祉協議会・入試点訳事業団等から依頼されたものの点訳 (2) 中途失明者の触読指導 (3) 図書館から依頼された目録の点訳や図書（点字及び音声）のタグペーパーでのタイトル作り等		

名 称	おはなしの森「コロボックル」	開始年月	平成 14 年 6 月
活動場所	南部市民センター図書室	開 催 日	毎月第 2 火曜日
開催時間	午後 4 時～午後 4 時 30 分		
活動内容	(1) 絵本の読み聞かせ（紙芝居・パネルシアター） (2) 「夏休みお楽しみ会」、「クリスマスお楽しみ会」を特設会場で実施		
名 称	おはなしの森「ころころくまさん」	開始年月	平成 14 年 11 月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや	開 催 日	毎週火・木・土曜日
開催時間	午前 10 時 30 分～午前 10 時 50 分／午前 11 時～午前 11 時 20 分（火・木曜日） 午後 2 時 30 分～午後 3 時（土曜日）		
活動内容	乳幼児から小学生までの子どもたちに、絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどを組み入れたおはなし会を行う。		
名 称	おひさまにこにこの会	開始年月	平成 15 年 12 月
活動場所	愛知県立岡崎特別支援学校	開 催 日	毎年 6 月・10 月・2 月の 2～3 日間
開催時間	午前 10 時～午後 3 時		
活動内容	愛知県立岡崎特別支援学校の児童・生徒に絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどを組み入れたおはなし会を実施し、児童・生徒の読書活動推進や心の育成をすすめる。		
名 称	まほうの豆	開始年月	平成 20 年 3 月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや	開 催 日	偶数月第 4 土曜日
開催時間	午後 3 時 30 分～午後 4 時		
活動内容	概ね 5 歳以上を対象とし、ストーリーテリング（絵本を使わずにお話を語る）のおはなし会を行う。		
名 称	学校読み聞かせボランティア交流会	開始年月	平成 20 年 6 月
活動場所	りぶら 会議室又はホール	開 催 日	入門講座 年 2 回、ステップアップ講座又は交流会 年 1 回
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	市内小学校で読み聞かせをするかたの研修・交流を目的とし、読み聞かせの基本を学ぶ。 (1) 読み聞かせ入門講座（新しく読み聞かせを始めたかたが対象） (2) ステップアップ講座 (3) 交流会 (4) 図書館まつりパネル展示 (5) 新旧代表者会議		

名 称	対面朗読ボランティア	開始年月	平成 20 年 11 月
活動場所	中央図書館 対面朗読室	開 催 日	随時
開催時間	午前 10 時～午後 6 時 (利用者が希望する時間で 2 時間まで)		
活動内容	視覚に障がいがあるかた、また、活字を読むことが困難なかたに、図書、新聞、雑誌、持込資料などの希望する資料の音読を行う。		
名 称	本の修理ボランティア	開始年月	平成 21 年 7 月
活動場所	中央図書館 ボランティア室	開 催 日	毎月第 2 木曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	修理が可能な、破損状態にある図書館の本を修理する。		
名 称	託児サポート りぶらっこ☆ファミリー	開始年月	平成 21 年 7 月
活動場所	りぶら、中央図書館 子ども図書室	開 催 日	毎週木曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	子ども図書室に来館される赤ちゃん連れの保護者を対象に、赤ちゃんの抱っこや荷物の預かりなどの託児サポートを行う。		
名 称	古文書翻刻ボランティア	開始年月	平成 22 年 5 月
活動場所	中央図書館 ボランティア室	開 催 日	毎月第 3 月曜日
開催時間	午後 1 時 30 分～午後 5 時		
活動内容	図書館の所蔵する古写本の複製資料などを翻刻し、資料の活用を支援する。		
名 称	岡崎市ブックスタートボランティア「りぶらっこの会」	開始年月	平成 22 年 11 月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや、 岡崎げんき館、南部市民センター 図書室	開 催 日	毎週月・木曜日（中央図書館）、 1 歳 6 か月児健康診査実施の火・ 水・金曜日（岡崎げんき館）、 毎月第 1 木曜日（南部市民センター 図書室）
開催時間	中央図書館 午前 10 時～午前 11 時 30 分／午後 1 時 30 分～午後 3 時（月曜日） 午後 1 時 30 分～午後 3 時（木曜日） 岡崎げんき館 午後 2 時～午後 3 時 45 分 南部市民センター図書室 午前 10 時～午前 11 時		
活動内容	ブックスタート事業実施の場において、絵本の読み聞かせ、及び、ブックスタートパ ックの手渡しを行うことで、親子の心のコミュニケーションのきっかけをつくる。		

3 図書館支援団体

名 称	りぶらサポータークラブ	開始年月	平成 20 年 11 月
活動場所	図書館交流プラザ	開 催 日	
活動内容	(1) ボランティア活動支援 以下のボランティア活動について、図書館とボランティア参加者の連絡調整を行う。 ・書架整理ボランティア（随時） 開架書架の図書資料を整理する。 ・図書清掃ボランティア（毎月第 1・3 木曜日） 児童書を中心とした本の清掃及び、図書資料用 I C タグの整理を行う。 ・布絵本製作ボランティア（毎月第 2・4 木曜日） 子ども図書室で使用する布絵本を製作する。 (2) その他図書館支援 ・シネマ・ド・りぶらの開催 ・図書館リサイクル本バザーの開催（市民協働事業）		

11 条例・規則

1 岡崎市立図書館条例

昭和39年4月1日

条例第29号

改正 昭和41年4月1日条例第15号

昭和44年3月31日条例第22号

〔題名改正〕

昭和46年9月30日条例第52号

昭和47年6月26日条例第44号

昭和62年3月26日条例第18号

平成17年10月5日条例第129号

平成19年12月21日条例第59号

平成24年3月28日条例第12号

平成29年9月29日条例第34号

(趣旨)

第1条 この条例は、図書館法(昭和25年法律第118号)第10条及び地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2の規定に基づき、図書館法第2条第2項に規定する公立図書館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市に、市立図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第3条 図書館の名称及び位置は、次の表に掲げるとおりとする。

名称	位置
岡崎市立中央図書館	岡崎市康生通西4丁目71番地
岡崎市立額田図書館	岡崎市榎山町字山ノ神21番地1

(開館時間)

第4条 図書館の開館時間は、岡崎市立中央図書館にあつては午前9時から午後9時まで、岡崎市立額田図書館にあつては午前9時から午後7時までとする。ただし、特別の理由があると教育委員会が認める場合は、これを変更することができる。

(休館日)

第5条 図書館の休館日は、次の各号のいずれかに掲げる日とする。

(1) 岡崎市立中央図書館にあつては水曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下この号において「休日」という。)に該当する場合を除く。)、岡崎市立額田図書館にあつては月曜日(休日に該当する場合は、その翌日以後の最初の休日でない日)

(2) 教育委員会が定める特別整理期間

(3) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで

(4) 前3号に掲げる日のほか、やむを得ない理由により教育委員会が必要と認める日
(利用の制限又は禁止)

第6条 教育委員会は、図書館を利用しようとする者又は利用する者が公の秩序若しくは善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき、又は図書館の管理上支障があると認めるときは、図書館の利用を制限し、又は禁止することができる。

(損害賠償)

第7条 図書館を利用する者は、故意又は過失によりその利用する図書若しくは記録その他の資料等又は図書館の建物若しくはその附属設備を損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会において損害を賠償させることが適当でないと認めるときは、この限りでない。

(廃止)

第8条 図書館を廃止しようとするときは、議会において出席議員の3分の2以上の者の同意を得なければならない。

(図書館協議会)

第9条 図書館法第14条第1項の規定により、図書館に図書館協議会を置く。

2 前項の図書館協議会の名称は、岡崎市図書館協議会とする。

3 岡崎市図書館協議会は、10人以内の委員で組織する。

4 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育の関係者
- (2) 社会教育の関係者
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (4) 学識経験を有する者
- (5) 公募した市民

5 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 委員は、再任されることができる。

(館長以外の職員)

第10条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第31条第2項の規定に基づき、図書館に、図書館法第13条第1項に規定する館長(以下「館長」という。)並びに教育委員会が必要と認める専門的職員、事務職員及び技術職員のほか、所要の職員を置く。

(教育委員会規則への委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、昭和39年4月1日から施行する。

附 則(昭和41年4月1日条例第15号)

この条例は、公布の日から起算して3月をこえない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和41年規則第18号により、昭和41年5月1日から施行)

附 則(昭和44年3月31日条例第22号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和46年9月30日条例第52号)

この条例は、昭和46年11月1日から施行する。

附 則(昭和47年6月26日条例第44号)

1 この条例は、昭和47年7月1日から施行する。

2 岡崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬に関する条例(昭和31年岡崎市条例第42号)の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則(昭和62年3月26日条例第18号)

この条例は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則(平成17年10月5日条例第129号)

この条例は、平成18年1月1日から施行する。

附 則(平成19年12月21日条例第59号)

この条例は、平成20年11月1日から施行する。

附 則(平成24年3月28日条例第12号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成29年9月29日条例第34号)

この条例は、平成30年2月13日から施行する。

2 岡崎市立図書館管理規則

昭和36年4月18日

教育委員会規則第2号

改正昭和39年5月25日教委規則第1号

昭和44年4月1日教委規則第2号

〔題名改正〕

昭和46年10月25日教委規則第7号

昭和47年6月27日教委規則第7号

昭和48年3月30日教委規則第2号

(岡崎市立図書館管理規則及び岡崎市美術館管理規則の一部を改正する規則第1条)

昭和50年7月25日教委規則第2号

昭和51年3月25日教委規則第2号

昭和54年1月16日教委規則第1号

昭和56年3月31日教委規則第5号

昭和57年4月15日教委規則第4号

昭和59年3月31日教委規則第5号

昭和60年3月6日教委規則第4号

昭和60年4月1日教委規則第5号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附 則第3項)

昭和61年3月31日教委規則第3号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第2条)

昭和62年3月27日教委規則第4号

昭和62年6月26日教委規則第6号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第2条)

平成元年3月28日教委規則第2号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第2条)

平成3年3月27日教委規則第1号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附 則第2項)

平成5年3月25日教委規則第1号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附 則第2項)

平成5年3月30日教委規則第4号

平成7年3月24日教委規則第2号

平成8年3月25日教委規則第4号

平成10年3月26日教委規則第18号

平成12年3月27日教委規則第2号

平成13年3月22日教委規則第1号

平成13年3月30日教委規則第3号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附 則第2項)

平成14年3月29日教委規則第3号
平成14年10月8日教委規則第6号
(岡崎市教育委員会規則で定める様式における敬称の整理に関する規則第2号)
平成15年3月31日教委規則第1号
(岡崎市教育委員会事務局組織規則附 則第4条)
平成15年3月31日教委規則第4号
平成16年3月19日教委規則第1号
平成17年12月16日教委規則第11号
平成20年3月14日教委規則第2号
(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附 則第2項)
平成20年9月4日教委規則第11号
平成21年3月17日教委規則第5号
平成23年2月15日教委規則第1号
(岡崎市教育委員会事務局等組織規則の一部を改正する規則附 則第2項)
平成25年8月22日教委規則第4号
平成29年10月26日教委規則第3号
令和5年3月29日教委規則第1号

(趣旨)

第1条 この教育委員会規則は、岡崎市立図書館条例(昭和39年岡崎市条例第29号)第11条の規定に基づき、図書館の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(館内利用)

第2条 図書、記録その他必要な資料(以下「図書館資料」という。)を利用しようとする者は、館内の所定の場所で閲覧し、又は視聴するものとする。

2 閉架書庫の図書館資料を利用しようとする者は、氏名及び連絡先並びに当該図書館資料の名称その他当該図書館資料を特定するために必要な事項を館長に申し出なければならない。

(複写)

第3条 図書館資料(視聴覚資料を除く。以下この条において同じ。)の複写を依頼しようとする者は、館長に複写依頼書を提出し、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定により図書館資料の複写の依頼をした者は、その承認を受けたときに併せてその実費を納めなければならない。

3 図書館資料の複写による著作権法(昭和45年法律第48号)の規定に基づく一切の責任は、当該複写の依頼をした者が負うものとする。

(個人貸出しの要件)

第4条 個人に対する図書館資料の館外への貸出し(以下「個人貸出し」という。)を受けることができる者は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

- (1) 県内に住所を有する者
- (2) 県内の事務所又は事業所に勤務する者
- (3) 県内の学校に在学する者

(4) 前各号に掲げる者のほか、教育委員会が必要と認めるもの
(貸出証の交付等)

第5条 個人貸出しを受けようとする者は、あらかじめ、貸出証の交付を受けなければならない。

2 貸出証の交付を受けようとする者は、身元を明らかにすることができる書類等を提示して申請書を館長に提出しなければならない。

3 館長は、前項の申請書の提出があった場合は、速やかに審査し、申請者に貸出証を交付するものとする。

4 貸出証は、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

(貸出証の再交付)

第6条 貸出証の交付を受けた者は、貸出証を損傷し、汚損し、又は亡失したときは、館長に届け出て、その再交付を受けることができる。

(申請書の記載事項の変更の届出)

第7条 貸出証の交付を受けた者は、第5条第2項の申請書の記載事項に変更が生じたときは、速やかにその旨を館長に届け出なければならない。

(貸出証の返納)

第8条 貸出証の交付を受けた者で、第4条第1号から第3号までに掲げる者でなくなったものは、速やかに館長に貸出証を返納しなければならない。

(個人貸出しの手続)

第9条 個人貸出しを受けようとする者は、貸出証を職員に提示して図書館資料を借り受けるものとする。ただし、自動貸出機を利用する場合は、この限りでない。

2 前項の規定により個人貸出しをする場合において、同時に貸出しをすることのできる図書館資料の数は、次条に規定する貸出期間内において、1人につき図書館資料(視聴覚資料を除く。)にあっては10冊以内、視聴覚資料にあっては5点以内とする。ただし、館長が必要と認める場合は、館長が別に定める。

(図書館資料の貸出期間)

第10条 図書館資料の貸出期間は、館長が必要と認める場合のほかは、14日以内とし、返還の日が休館日に当たるときは、その翌日以降の館長が定める日とする。

2 図書館資料の貸出期間は、更新することができない。ただし、館長が理由があると認める場合は、1回に限り更新を認めることができる。

(郵送貸出し)

第11条 郵送による個人貸出し(次項において「郵送貸出し」という。)を受けることができる者は、次に掲げるものとする。

(1) 身体、視覚等の障がいにより図書館の利用に支障がある者

(2) 前号に掲げる者のほか、図書館への来館が困難な者で、館長が必要と認めるもの

2 郵送貸出しをする図書館資料の種類、貸出冊数、貸出期間等の利用方法は、館長が別に定める。

(団体貸出し)

第12条 団体に対する図書館資料の館外への貸出し(以下この条において「団体貸出し」という。)を受けることができる者は、次に掲げるもののうち館長が適当と認めるものとする。

(1) 5人以上の者を構成員とする団体で、その活動の本拠が市内又は幸田町にあるもの

(2) 市内にある官公署

2 団体貸出しを受けようとする者は、あらかじめ、館長に申請書を提出し、登録を受けなければならない。

3 館長は、前項の規定により登録を行った団体に対して、貸出証を交付するものとする。

4 第5条第4項、第6条、第7条及び第9条第1項の規定は、団体貸出しの場合について準用する。この場合において、第7条中「第5条第2項」とあるのは、「第12条第2項」と読み替えるものとする。

5 団体貸出しをする図書館資料の種類、貸出冊数、貸出期間等の利用方法は、館長が別に定める。
(貸出しの制限)

第13条 図書館資料のうち貴重なもの、館内利用度の高いもの、未整理のものその他館外における利用を館長が不適当と認めるものは、館外への貸出しを行わないものとする。

(貸出しの停止等)

第14条 館長は、この教育委員会規則の規定に違反した者に対しては、貸出証を返還させ、又は館外への貸出しを停止することができる。

(図書館資料の寄贈)

第15条 館長は、図書館資料の寄贈の申出があったときは、適当と認めるものについて、これを受納することができる。

(図書館資料の寄託の手続)

第16条 図書館資料を一般の閲覧に供する目的をもって図書館に寄託しようとする者は、館長の許可を受けなければならない。

2 寄託に要する費用は、寄託者の負担とする。ただし、館長から寄託の申込みをしたときは、この限りでない。

3 寄託された図書館資料は、寄託者の請求又は図書館の都合により、これを返還する。

(寄託図書館資料の取扱い)

第17条 寄託された図書館資料の取扱いは、図書館所蔵のものと同様とする。

(寄託図書館資料の損害賠償)

第18条 災害その他の事故により、寄託された図書館資料に損害を生じた場合においては、市は、その損害賠償の責めを負わない。

(協議会の会長及び副会長)

第19条 岡崎市図書館協議会(以下「協議会」という。)に、会長及び副会長1人を置き、それぞれ委員の互選により定める。

2 会長は、協議会の会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第20条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(協議会の議事運営)

第21条 この教育委員会規則に定めるもののほか、協議会の議事の手続その他その運営に関し必要な事項は、協議会が定める。

(委任)

第22条 この教育委員会規則に定めるもののほか、この教育委員会規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行し、昭和36年1月1日から適用する。
- 2 当分の間、岡崎市立額田図書館における館外閲覧手続については、この教育委員会規則の規定にかかわらず、館長が別に定めるところによる。

附 則(昭和39年5月25日教育委員会規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和44年4月1日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和46年10月25日教育委員会規則第7号)

この教育委員会規則は、昭和46年11月1日から施行する。

附 則(昭和47年6月27日教育委員会規則第7号)

この教育委員会規則は、昭和47年7月1日から施行する。

附 則(昭和48年3月30日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則(昭和50年7月25日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和50年8月1日から施行する。

附 則(昭和51年3月25日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和51年4月1日から施行する。

附 則(昭和54年1月16日教育委員会規則第1号)

この教育委員会規則は、昭和54年2月1日から施行する。

附 則(昭和56年3月31日教育委員会規則第5号)

- 1 この教育委員会規則は、昭和56年4月1日から施行する。ただし、郵送貸出し及び録音物の貸出しに関する改正規定は、同年5月1日から施行する。
- 2 この教育委員会規則施行の際現にこの教育委員会規則に定める様式に相当する従前の様式による用紙があるときは、当分の間に限り、字句を補正のうえ使用することができる。

附 則(昭和57年4月15日教育委員会規則第4号)

- 1 この教育委員会規則は、昭和57年5月1日から施行する。
- 2 当分の間、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則第19条の規定により交付する図書貸出証は、同条の規定にかかわらず、なお従前の様式により交付することができる。

附 則(昭和59年3月31日教育委員会規則第5号)

この教育委員会規則は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則(昭和60年3月6日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則(昭和60年4月1日教育委員会規則第5号抄)

- 1 この教育委員会規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則(昭和61年3月31日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則(昭和62年3月27日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則(昭和62年6月26日教育委員会規則第6号)

この教育委員会規則は、昭和62年7月1日から施行する。

附 則(平成元年3月28日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則(平成3年3月27日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則(平成5年3月25日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則(平成5年3月30日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則(平成7年3月24日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成8年3月25日教育委員会規則第4号)

- 1 この教育委員会規則は、平成8年4月1日から施行する。

- 2 この教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定により交付された郵送貸出者登録証は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則の規定により交付された郵送貸出者登録証とみなす。

附 則(平成10年3月26日教育委員会規則第18号)

この教育委員会規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則(平成12年3月27日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成13年3月22日教育委員会規則第1号)

この教育委員会規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成13年3月30日教育委員会規則第3号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成14年3月29日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則(平成14年10月8日教育委員会規則第6号抄)
(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成15年3月31日教育委員会規則第1号抄)
(施行期日)

第1条 この教育委員会規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成15年3月31日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、平成15年4月1日から施行する。ただし、第10条の改正規定は、平成15年7月1日から施行する。

附 則(平成16年3月19日教育委員会規則第1号)

- 1 この教育委員会規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 この教育委員会規則の施行の際現にこの教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定に基づいて作成されている申請書は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、取り繕い使用することができる。

附 則(平成17年12月16日教育委員会規則第11号)
(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成18年1月1日から施行する。ただし、第2条の規定は、同年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則第26条又は第30条の規定により交付を受けている登録証は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則第25条又は第28条第3項の規定により交付を受けた図書貸出証とみなす。
- 3 この教育委員会規則の施行の際現にこの教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定に基づいて作成されている申請書その他の用紙等は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、取り繕い使用することができる。

附 則(平成20年3月14日教育委員会規則第2号抄)
(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成20年9月4日教育委員会規則第11号)

この教育委員会規則は、平成20年11月1日から施行する。

附 則(平成21年3月17日教育委員会規則第5号)

この教育委員会規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成23年2月15日教育委員会規則第1号抄)
(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則(平成25年8月22日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成29年10月26日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、平成29年11月1日から施行する。ただし、第24条第1項の改正規定は、平成30年2月13日から施行する。

附 則(令和5年3月29日教育委員会規則第1号)

この教育委員会規則は、令和5年4月1日から施行する。

編集・発行 岡崎市立中央図書館

令和6年7月発行

〒444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地

TEL : 0564-23-3111

FAX : 0564-23-3165

URL : <https://www.library.okazaki.aichi.jp/>